

## 第V章 区民アンケート調査の実施

区民アンケート調査の内容と実施方法については、平成 21 年度に区民、専門コンサルタント、NPO 等の人員で構成された検討委員会を結成し、6 回の検討会により、検討を行った。検討会の概要は巻末の資料-1 に示した。調査の全体の流れを図V-1-1 に示した。

### 1. 実施方法

#### (1) 調査対象者

区内に在住・在勤・在学している方を調査対象者とした。一般区民の募集と平行して、より多くの参加者を得るため、予め小学校に依頼をし、13 校の協力を得た。

#### (2) 調査時期

調査時期は、以下に示す 4 期とした。

春期：平成 22 年 3～6 月

夏期：平成 22 年 7～8 月

秋期：平成 22 年 9～11 月

冬期：平成 22 年 12 月～平成 23 年 2 月

上記の一般区民の調査に加えて、夏期および秋期に小学校の協力により、小学校児童等による団体調査も行った。

#### (3) 調査対象種

調査対象種は、表V-1-1 に示す 40 種群とした。1 種群の中に複数の種が含まれる場合がある。

例) カタツムリ類、ツユクサ類

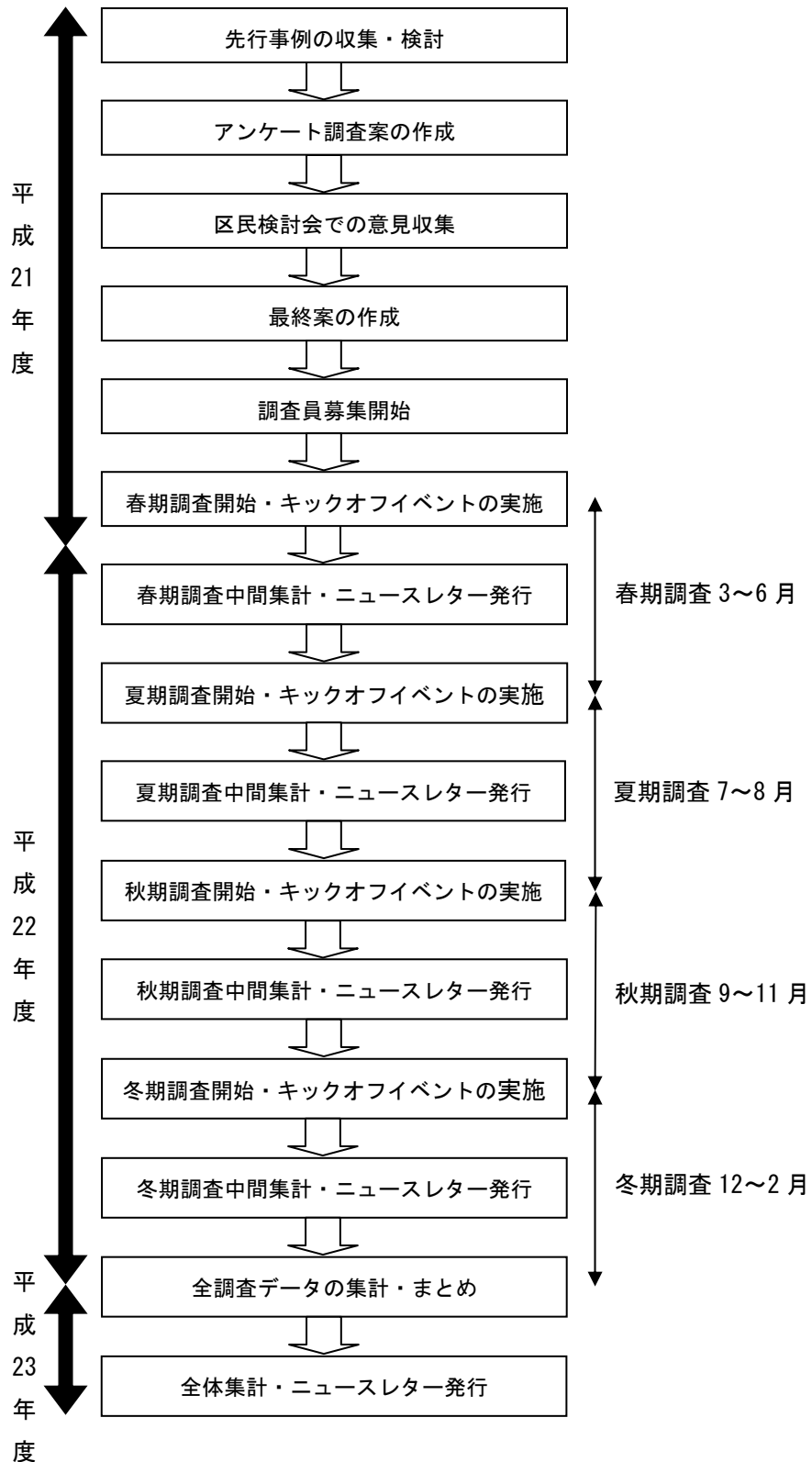
#### (4) 募集方法

「ねりま区報」により、各調査時期の約 1 ヶ月前に告知を行った。図書館などの人の集まる拠点に裏面が応募用紙になったチラシの配布も行った。同時に区のホームページでも告知を行い、チラシ、応募用紙、調査用紙、ハンドブックをダウンロードできるようにした。

自然観察会の参加者にチラシやニュースレターを配布し、参加を呼びかけた。各調査時期の始めにキックオフイベントとして、自然観察会や写真展を開催し、事業の普及を図った。「ねりまの生きものさがし」のハンドブック、ニュースレターでも告知を行った。

#### (5) 応募方法

調査員の応募は、応募用紙を区担当部署に FAX または郵送により行った。



図V-1-1 区民アンケート調査全体の流れ  
(一般区民対象)

表 V-1-1 区民アンケート調査対象種の一覧

		調査時期			
		春期(3~6月)	夏期(7~8月)	秋期(9~11月)	冬期(12~2月)
哺乳類	タヌキ・ハクビシン		タヌキ・ハクビシン アブラコウモリ	タヌキ・ハクビシン	タヌキ・ハクビシン アズマモグラ(モグラ塚)
	ツバメの巣(使用中の巣)			モズ	オナガ
鳥類	ウグイス				コゲラ
	カルガモの親子				カワセミ
	(アオバズク)		アオバズク		メジロ
					カモ類 (コガモ・ハンビロガモ等)
爬虫類			ヤモリ		ジョウビタキ
			トカゲ (比較でカナヘビ、ヘビ)		
両生類	ヒキガエルの卵 (オタマジャクシも)		アマガエル		
	クビキリギス		ヒグラシ (比較で他のセミ類も)	キチヨウ	ルリタテハ
昆虫類	アゲハチョウ類の幼虫		カブトムシ	シヨウリョウバツタ (比較でオンプバツタ)	テントウムシ類
			タマムシ	カマキリ類(オオカマキリ・チヨウ センカマキリ・ハラビロカマキリ・ コカマキリ) ※卵のうも紹介	オオミノガ(ミノムシ)
			ベニシジミ	アサギマダラ	
				ジグモの巣	
				ジョロウグモ	
クモ類				ナガコガネグモ	
陸産貝類			カタツムリ類		
			ツユクサ類	クスギのどんぐり	
植物	ムラサキケマン				
	ネジバナ				
合計		11	12	10	11
					40種群

## (6) アンケート調査の流れ

区民アンケート調査の応募から調査用紙提出までの流れを以下に示した。

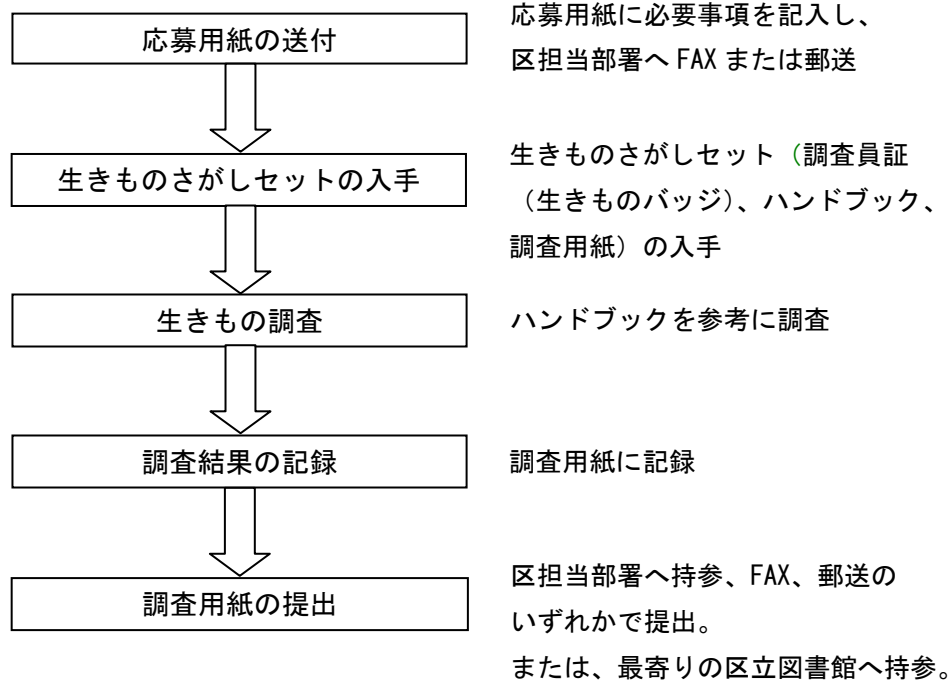
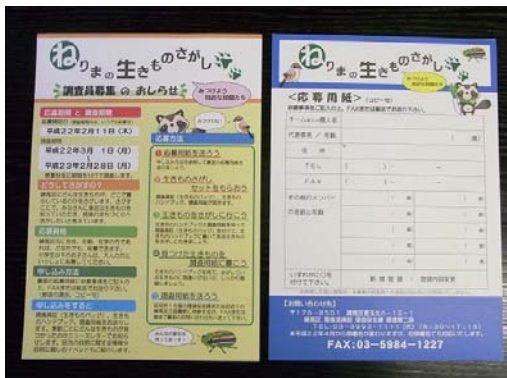


図 V-1-2 区民アンケート調査の応募から調査用紙提出までの流れ  
(一般区民対象)



募集チラシ・応募用紙



調査員証のバッジ

(左・中央：一般用、右：小学校団体用)



ハンドブック (4期発行)



ニュースレター (5回発行)

## 2. アンケート調査の結果

### (1) 一般区民向け

#### 1) 結果概要

平成 22 年 3 月 1 日から、平成 23 年 2 月 28 日までを受付期間として区民向けアンケートを実施した。その結果の概要は以下の通りである。

表 V-2-1 一般区民向けのアンケート調査の結果概要

項目		数値
登録	チーム数	313チーム
	人数	959名
参加	チーム数	126チーム
収集された調査票		299枚
集計された報告件数		2,014件
対象種の報告件数		1,385件(68.8%)
位置情報を伴った対象種の報告件数		1,293件(64.2%)

登録されたチームは 313 あり、そのうち 126 チームが 1 枚以上の調査票を提出した。約 40%の割合で参加したことになる。

調査票は 299 枚が提出され、参加された 1 チームあたり約 2.4 枚を提出したこととなる。

報告件数は、2,014 件であり、調査票 1 枚あたり約 6.7 件が記入されていたこととなる。そのうち対象種・種群は 1,385 件 (68.8%)、さらに位置情報 (町名まで) を伴っていたものは 1,293 件 (64.2%) であった。

比較対象がないために評価が難しいが、登録されたチーム数と実際に調査票を提出したチームとの間に開きがあった。区内各所での広報や、調査員証としてのバッジなどの人気により参加された方がいる一方で、調査に参加することに対して何らかの「ハードル」があったと考えられる。

表 V-2-2 各期の報告件数の比較

期	通期	春期	夏期	秋期	冬期	合計
調査件数	24	421	344	231	365	1,385
割合	1.7%	30.4%	24.8%	16.7%	26.4%	

※春期および夏期対象種のアオバズクは春期に含めた

報告件数では、春期が最も多く 421 件 (30.4%) であった。次いで、冬期の 365 件 (26.4%)、夏期の 344 件 (24.8%)、秋期の 231 件 (16.7%) となっていた。

春期が最も多いのは、事業の最初にあたり、参加意欲が高い時期であったためと考えられる。秋期まで次第に件数が減少しているが、冬期に件数が増加していることから、時間とともに関心が薄れているわけではないと考えられる。冬期については、観察しやすいカモ類が調査対象になっていたことも原因と考えられる。

#### 2) チーム別の集計

前述のように、126 チームが 1 枚以上の調査票を提出した。各チームの報告件数の集計について、表 V-2-3 に上位 10 チームを、表 V-2-4 に全チームの結果を示す。

表V-2-3 チーム別の報告件数（上位10チーム）

順位	登録番号	報告件数	割合
1	20	159	11.5%
2	30	130	9.4%
3	63	83	6.0%
4	25	57	4.1%
5	75	49	3.5%
6	50	38	2.7%
7	48	31	2.2%
8	74	31	2.2%
9	268	28	2.0%
10	47	27	1.9%
合計		633	45.7%

最も報告件数が多かったのは登録番号20の159件（11.5%）で、全体の1割以上を占めていた。次いで登録番号30の130件（9.4%）、登録番号63の83件（6.0%）などとなっていた。

上位10チーム（7.9%）の件数は633件（45.7%）となっており、半数近くがこのような熱心な方による情報で占められていた。

### 3) 各期の集計

#### ・通期対象種

タヌキ・ハクビシンについて、24件が得られた。

#### ・春期対象種

夏期対象種でもあるアオバズクを含め、421件が得られた。このうち、コブシが110件と最も多く、ウグイスが81件、ムラサキケマンが75件と続いた。一方、アオバズクが7件と最も少なく、クビキリギスが13件、アゲハチョウの幼虫とカルガモの親子が17件と続いた。

#### ・夏期対象種

春期対象種との共通であるアオバズクを除き、344件が得られた。このうち、ツヨクサ類が112件と最も多く、トカゲ40件、アブラコウモリとヒグラシ37件と続いた。一方、アマガエルが4件と最も少なく、タマムシが7件、ベニシジミが22件と続いた。

#### ・秋期対象種

231件が得られた。このうち、カマキリ類が65件と最も多く、キチョウが61件、ジョロウグモとショウリョウバッタがともに24件と続いた。一方、アサギマダラが2件と最も少なく、ナガコガネグモが7件、モズとジグモの巣が14件と続いた。

#### ・冬期対象種

365件が得られた。このうち、カモ類が138件と最も多く、メジロが83件、オナガが44件と続いた。一方、オオミノガが3件と最も少なく、テントウムシ類が4件、アズマモグラ

とルリタテハが 8 件と続いた。

秋期を除く 3 期で 100 件を越える報告数のあった対象種があり、60 件以上の報告数のあった対象種も、春期・秋期で 2 種、冬期で 1 種あり、年間を通じてバランスよく調査が行われたと考えられる。種群についても、鳥類のカモ類 138 件（冬期）やメジロ 83 件（秋期）、植物のツユクサ類 112 件（夏期）やコブシ 110 件（春期）、昆虫類のカマキリ類やキチョウ（ともに秋期）と種群の偏りもなかったと考えられる。

一方、一桁の件数の対象種も各期でみられた。種の選定段階で報告数が少ないことを想定した種もあるが、今後も調査を継続する場合は関心を高める工夫も必要と考えられる。





表V-2-4 区民アンケート調査の結果① 全チームの結果一覧（報告件数順）（1/3）

No.	登録番号	通期		春期										夏期																
		H 1	H 2	H 3 (N 3)	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	N 2	N 4	N 5	N 6	N 7	N 8	N 9	N 10	N 11	N 12								
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシン or タヌキ	カルガモの親子	アオバズク	ツバメの巣	ウグイス	ヒキガエルの卵	ヒキガエルの幼生	アゲハチョウの幼虫	クビキリギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキケマン	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類
1	20				2	2	1						1	2	1	1		1		1	1		1				1			
2	30				3	1		1	1	2			27	20	12	9	2			3				4		1	10	4		
3	63		1		1	1	4				5	3	3	6		2	6		2	3	2	12				11	1			
4	25					1	3	1				6		1		1	2		8	1				1		3				
5	75				2		3	1						9	3	2	1	1			5		1	2	2	2	1			
6	50	1	8				3					3			1	1										7	1	2		
7	48					1	13	1				2		1	1	1				1	2		1			2				
8	74						2		2			7					1		3						1	2	1	2		
9	268																										6			
10	47						4					9	3	6																
11	86		2				2					2		1	1					2						2		1		
12	96						10					1		6	1															
13	92	1						1				4			2					1							5			
14	103	1					1	1			2		1	1	1						1	1	1				1	1		
15	137						1							1		1	1			1				1	1		1	1	1	
16	88				1		3	1				3		1												3	2			
17	62						1					1	1	1																
18	73											1		3																
19	171																1									1	1			
20	64					1						1					1		1		1					1				
21	117		1				1					1	1	1			1		1	1							1		1	
22	182				1		1					1	1	1	1	2	3			3				1					1	
23	60	1				1	1					1	1	1		3	2							1			2		2	
24	149												1	1	1		1									2	3			
25	125																1													
26	285																													
27	8						2					2	1	1		1											1			
28	35					1	1					1		1	1															
29	95											5	1	2		1											2		1	
30	246																				2									
31	13	1					1								2		1										2			
32	59					1				1							1			1										
33	191	1					1				1			2		1	1				1	1								
34	304																													
35	94						1						1	1																
36	115						2						1	2			1			1							1			
37	5						1						1				1			1		1	1			1	1			
38	163													10																
39	190						1						1			2														
40	206	1			1		1	1										1									1			
41	28						1									1												1	1	
42	58												5		2				1											
43	168															1	1	1			1		1				1			
44	72												4			3														
45	118						1						1		2	1											2			
46	172				5																1									
47	14																2	1			1	1	1							
48	18						1	2						1		1		1					1							
49	260																													
50	269															1		1												
51	82						1							1		1	1						2				1			
52	130				1		1																							

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期																						
A 2	A 3	A 4			A 5	A 6	A 7	A 8	A 9	A 10	W 2	W 3						W 4	W 5	W 6	W 7	W 8	W 9	W 10	W 11							
モズ	シヨウリヨウバツタ	ハラビロカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	オオカマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	アズマモグラ	マガモ	コガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	ミコアイサ	カモ類	カワセミ	コゲラ	ジヨウビタキ	メジロ	オナガ	ルリタテハ	テントウムシ類	オオミノガ	集計
3		3	1	1			3	2	1	4	1	1	8	20	1	1	22	5	2	5	2		7	11	9	25	5			1	159	
1			1								6				9			6						1	1	4	1				130	
	11			1			4			2															2						83	
	1						4	1		4	2	1	3	1			1	2		1			1	1		4	1		1	57		
		1				2				2	3	1														1	3	1		49		
		1					2			2				1			1									3	1	2		38		
	1		1				2		1																					31		
						2	4	2		1																1				31		
						13				1			4				2		1				1							28		
																									1	1	3			27		
1						3		1	2	1		1											1	1	1					25		
																									1	1	1				25	
						2	2				1																2	2			23	
1	1						1		1	1	1																			20		
1			1		1		1		1			1														1		1	1	19		
										2	2																				18	
		2	1		1		2	2		1	2															1			1	17		
1		1	1				1	1	1		1	1						1		1			1			2				17		
	1				1	3	1			1													2	1	1	2	1			17		
1			1		1		1			1	1			1											1	2	1	1		16		
		2								1							1									1	2			16		
																															16	
																															15	
							1						3											2					1		15	
	1																	7						2		1	1	3			14	
2		2			1																		1		2	1	1	3		1	14	
	1						2																								13	
						1	2																2			3					13	
						1																									13	
1			1	3			2				1														1	1			1	13		
	1						1																		1	1		1			12	
1							2																			4			1	12		
																								1		1		1			12	
													1	1				1	1		1			1	1	2	2		1	12		
	1	1					1				1															2	2				11	
						1																		1							11	
																										1					10	
																										1					10	
	1						1		1														1			1					10	
				1															1	1		1									10	
			1				2		1																						9	
	1																														9	
			1				2																								9	
																							1								8	
																															8	
								1																		1		1			8	
																															7	
																															7	
																															7	
	1						1	1																							7	
																															6	
							2							1													1				6	

表V-2-4 区民アンケート調査の結果① 全チームの結果一覧（報告件数順）（2/3）

No.	登録番号	通期		春期										夏期																
		H 1	H 2	H 3 (N 3)	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	N 2	N 4	N 5	N 6	N 7	N 8	N 9	N 10	N 11	N 12								
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシン or タヌキ	カルガモの親子	アオバズク	ツバメの巣	ウグイス	ヒキガエルの卵	ヒキガエルの幼生	アゲハチョウの幼虫	クビキリギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキケマン	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類
53	141											1					1				1								1	
54	142		1							1							1	1								1	1			
55	231																													
56	11						1											1		2										
57	33				1								3	1																
58	34																1					2								
59	38	1						1				2																		
60	54							1	2			1	1																	
61	76				1				1			2	1																	
62	78								1				1	1																
63	89							1									2		1	1										
64	93	1						2				1	1																	
65	99								1	1		1	1					1												
66	154				1				1								1					1								
67	196				1												1									1				
68	215					2	1						1																	
69	220							1	1									1												
70	276										1						1	1												
71	297							1																						
72	307																													
73	44																													
74	123																						1	1						
75	165							1				1	1	1																
76	259																2			1										
77	283																													
78	23												2																1	
79	52																1									1	1			
80	68																													
81	133									1																1	1			
82	138												2																	
83	151																													
84	183				1		1																							
85	209									1			1																	
86	222							1		1							1													
87	224							1																						
88	256																1													
89	270																	1		1								1		
90	310																													
91	19									1		1																		
92	21									1						1														
93	24									1						1														
94	27									1							1													
95	109							1							1															
96	127							1					1																	
97	152																						1					1		
98	236																													
99	243									2																				
100	245									1				1																
101	306																													
102	1		1																											
103	7												1																	
104	31							1																						

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。



表V-2-4 区民アンケート調査の結果① 全チームの結果一覧（報告件数順）(3/3)

No.	登録番号	通期		春期											夏期																
		H1	H2	H3 (N3)	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11			N12							
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシンの親子	カルガモの親子	アオバズク	ツバメの巣	ウグイス	ヒキガエルの卵	ヒキガエルの幼生	アゲハチョウの幼虫	クビキリギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキケマン	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類	
105	37																						1								
106	46																														
107	49								1																						
108	111																														
109	114	1																													
110	121												1																		
111	175																														
112	181																										1				
113	193							1																							
114	194																				1										
115	201					1																									
116	205												1																		
117	218																1														
118	232																														
119	241																														
120	249																												1		
121	298																														
122	84																														
123	134																														
124	135																														
125	156																														
126	216																														
127	-							1								1						1	1	1			2				
件数合計		5	18	1	17	7	18	81	20	2	17	13	110	61	75	37	36	40	4	37	24	7	22	9	5	11	84	16	10	2	
各期総計		24			421											344															

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

※No.127に登録番号不明のデータを全部まとめた。

※各期の合計の網掛けは、上位3種群

秋期											冬期																					
A 2	A 3	A 4			A 5	A 6	A 7	A 8	A 9	A 1 0	W 2	W 3						W 4	W 5	W 6	W 7		W 8	W 9	W 1 0	W 1 1						
モズ	ショウリヨウバッタ	ハラビロカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	オオカマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	アズマモグラ	マガモ	コガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	ミコアイサ	カモ類	カワセミ	コゲラ	ジョウビタキ	メジロ	オナガ	ルリタテハ	テントウムシ類	オオミノガ	集計
																																1
																										1						1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
																																1
14	24	16	12	4	11	22	61	2	14	7	24	20	8	21	35	1	1	44	10	3	11	2	10	22	26	29	83	44	8	4	3	1,385
231													365																			

※各期の合計の網掛けは、上位3種群

#### 4) 町名による集計

町名別による報告件数の一覧を表V-2-5および図V-2-1に示す。また、町名別による各対象種の報告件数を表V-2-6に示す。

区内の47町のうち、栄町と西大泉町を除く45町からデータの提出があった。ほぼ全ての町からデータを得ることができ、市民参加型の調査として広いエリアをカバーすることができたと考えられる。なお、西大泉町については、特に面積も小さく人口も少ないことから、本調査に係る可能性は低かったと考えられる。

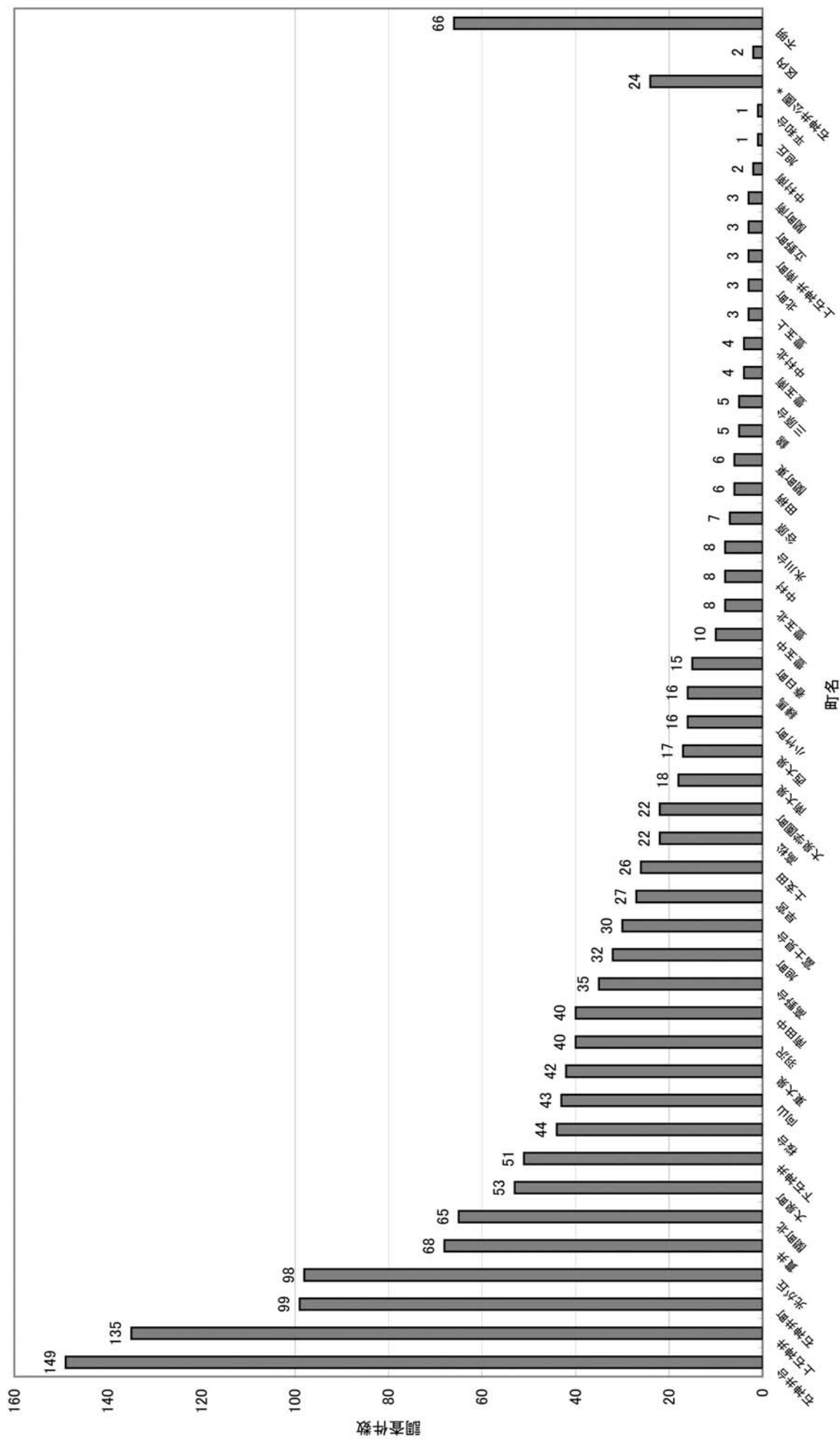
最も多かった町は、石神井台の144件であり、次いで上石神井の125件、光が丘の93件と続いた。石神井台は都立石神井公園が、光が丘は都立光が丘公園という大規模緑地が分布しているためと考えられる。また、上石神井については、本事業に熱心な方がいたためと考えられる。

表V-2-5 町名別の報告件数一覧（件数順）

町名	報告件数	割合
石神井台	149	10.8%
上石神井	135	9.7%
石神井町	99	7.1%
光が丘	98	7.1%
貫井	68	4.9%
関町北	65	4.7%
大泉町	53	3.8%
下石神井	51	3.7%
桜台	44	3.2%
向山	43	3.1%
東大泉	42	3.0%
羽沢	40	2.9%
南田中	40	2.9%
高野台	35	2.5%
旭町	32	2.3%
富士見台	30	2.2%
早宮	27	1.9%
土支田	26	1.9%
高松	22	1.6%
大泉学園町	22	1.6%
南大泉	18	1.3%
西大泉	17	1.2%
小竹町	16	1.2%
練馬	16	1.2%
春日町	15	1.1%
豊玉中	10	0.7%
豊玉北	8	0.6%
中村	8	0.6%
氷川台	8	0.6%
谷原	7	0.5%
田柄	6	0.4%
関町東	6	0.4%
錦	5	0.4%
三原台	5	0.4%
豊玉南	4	0.3%
中村北	4	0.3%
豊玉上	3	0.2%
北町	3	0.2%
上石神井南町	3	0.2%
立野町	3	0.2%
関町南	3	0.2%
中村南	2	0.1%
旭丘	1	0.1%
平和台	1	0.1%
都立石神井公園*	24	1.7%
区内	2	0.1%
不明	66	4.8%
合計	1,385	

\*：都立石神井公園は住所が複数の町にまたがるため、参考として記載





図V-2-1 町名別の報告件数  
 (都立石神井公園は町が複数含まれるため、参考として記載)



表V-2-6 区民アンケート調査の結果② 町名別にみた各対象種の報告件数(1/4)

町名	丁目	通期		春期										夏期																		
		H1	H2	H3※	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11		N12									
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシン or タヌキ	カルガモの親子	アオバズク	ツバメの巣	ウグイス	ヒキガエルの幼生	ヒキガエルの卵	アゲハチヨウの幼虫	クビキリギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキケマン	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類		
旭丘	一丁目													1																		
小竹町	一丁目													2																		
	二丁目						1						5																1			
—																																
羽沢	一丁目							1			2					1		3								1	2	1	1			
	二丁目																															
	三丁目						5						2														5					
豊玉上	一丁目																										1					
	二丁目															1																
豊玉中	一丁目																												1			
	二丁目																1									1						
	三丁目																											1				
	四丁目																															
豊玉南	三丁目						1							1																		
豊玉北	四丁目						1		1																							
	五丁目													1																		
	六丁目						1									1																
中村	一丁目						1																									
	二丁目																															
	三丁目							1					1			1											2					
中村南	二丁目															1																
中村北	二丁目																1															
	三丁目																															
	四丁目								1				1																			
	—																															
桜台	一丁目																						1									
	二丁目													1																		
	三丁目	1	8				1						3			1										1	1	2				
	四丁目																							1								
	五丁目	1						1																								
	六丁目							2						1		1	1	1		1												
—																																
練馬	一丁目																											2				
	二丁目														1																	
	三丁目												3		1																	
	四丁目									1		1	1																			
—																1																
向山	一丁目																												1			
	二丁目							4					3	2	2																	
	三丁目							3					2	1	2	2												1				
	四丁目						1				1			1	1											1	1					
—																																
貫井	一丁目										2		3	1														1	2			
	二丁目												1	1			1											2				
	三丁目						1						3														1	1				
	四丁目							3				3	7	5	3	1	2							4		1	3	1				
	五丁目														1	1	3															
錦	一丁目																	2														
	二丁目															1																
—																																
氷川台	一丁目																															
	二丁目																															
	三丁目													1																		
	四丁目							1																								

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期											町名別合計	丁目別合計										
A2	A3	A4			A5	A6	A7	A8	A9	A10	W2	W3						W4	W5	W6			W7	W8	W9	W10	W11					
モズ	シヨウリヨウバツタ	ハラビロカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	オオカマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジョロウグモ	クヌギ	アズマモグラ	マガモ	コガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	ミコアイサ	カモ類	カワセミ	コゲラ	ジョウビタキ	メジロ	オナガ	ルリタテハ	テントウムシ類	オオミノガ	
																															1	1
																															5	16
																															11	
																															4	
																															15	40
																															5	
																															16	
																															1	3
																															2	
																															1	10
																															4	
																															2	
																															3	
																															4	4
																															5	
																															1	8
																															2	
																															2	8
																															5	
																															2	2
																															1	
																															1	4
																															2	
																															4	
																															1	1
																															1	44
																															2	
																															2	
																															2	
																															9	
																															3	16
																															2	
																															1	16
																															1	
																															6	
																															4	
																															1	43
																															17	
																															13	
																															8	
																															2	
																															9	68
																															5	
																															6	
																															40	
																															6	
																															4	5
																															1	
																															1	8
																															3	
																															3	
																															1	

表V-2-6 区民アンケート調査の結果② 町名別にみた各対象種の報告件数(2/4)

町名	丁目	通期		春期										夏期																	
		H1	H2	H3 (N3)	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11	N12									
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシン or タヌキ	カルガモの 親子	アオバズク	ツバメの 巣	ウグイス	ヒキガエル の幼生	ヒキガエル の卵	アゲハチ ヨウの幼虫	クビキリ ギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキ ケマン	アブラコ ウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガ エル	ヒグラシ	カブトム シ	タマムシ	ベニシジ ミ	ヒダリマ キマイマイ	ミスジ マイマイ	カタツム リ類	ツユクサ	トキワツ ユクサ	ムラサキ ツユクサ	ツユクサ 類	
早宮	一丁目																														
	二丁目												2	1																	
	三丁目	1				5							1			2					1							1			
	四丁目	1						1					2	1																	
平和台	三丁目												1																		
春日町	一丁目									1																					
	二丁目													2																	
	三丁目																											1			
	五丁目														2	3															1
	六丁目																														
高松	一丁目															1															
	二丁目												1																3		
	三丁目														1														1		
	四丁目												1																		
	五丁目													2																	
	六丁目	1											1																		
北町	一丁目														1																
	二丁目														1																
	六丁目												1																		
田柄	二丁目																													1	
	四丁目													1	1		1														1
	五丁目																														
光が丘	一丁目																					1									
	二丁目												1																		
	三丁目												1	3			1			1											
	四丁目	1						4	1	8		3	1	4	4	6				1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	五丁目												1	3			2														
	六丁目												1																		
	七丁目																				1										
	七丁目					1																									
旭町	一丁目												1	1	1										1			2	1		
	二丁目				1			2		1			2	1			1			5		1	1	1							
土支田	一丁目																														
	二丁目																												1		
	三丁目							1						1	1														1	1	
	四丁目							1					3	5		1	1				1	1									
富士見台	一丁目										1																				
	二丁目												1		1	1															
	三丁目												1		2																
	四丁目												2	3																	1
南田中	一丁目														1																
	二丁目															3													1		2
	三丁目																														2
	四丁目												2																		1
	五丁目								4										1												3
高野台	一丁目							1																							
	二丁目							1							1																
	三丁目												1			1												1	1		
谷原	二丁目									1																					
	五丁目													2											1						
	六丁目																														

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期										丁目別合計	町名別合計											
A2	A3	A4			A5	A6	A7	A8	A9	A10	W2	W3					W4	W5	W6			W7	W8	W9	W10	W11						
モズ	シヨウリヨウバツタ	ハラビロカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	オオカマキリ	カマキリ類	キテヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	アズマモグラ	マガモ	コガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	ミコアイサ	カモ類	カワセミ	コゲラ	ジョウビタキ	メジロ	オナガ	ルリタテハ	テントウムシ類	オオミノガ	
					1										1		1									1						3
																																4
																									1			1				13
					2																											7
																																1
															1													1				2
																																1
																																2
	1											1																				7
																												1				1
															1		1															2
		1																														10
						2					1	2																				2
																																4
																											2					2
																																1
																																1
																																3
																																6
																																2
																											1					1
																																3
																																1
																																1
																																3
																																2
																																14
																																14
																																66
	2	2																														7
																																4
																																1
																																2
																																9
																																23
																																1
																																1
																																10
																																14
																																3
																																1
																																10
																																5
																																11
																																10
																																10
																																5
																																2
																																13
																																8
																																1
																																1
																																2
																																24
																																2
																																4
																																7
																																1

表V-2-6 区民アンケート調査の結果② 町名別にみた各対象種の報告件数(3/4)

町名	丁目	通期			春期										夏期																	
		H1	H2	H3(N3)	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11		N12									
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシン or タヌキ	カルガモの親子	アオバズク	ツバメの巣	ウグイス	ヒキガエルの幼生	ヒキガエルの卵	アゲハチヨウの幼虫	クビキリギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキケマン	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類		
三原台	二丁目														1								1									
	三丁目										1						1															
石神井町	一丁目														1			1														
	二丁目							1				1										1						1				
	三丁目						2					1														1						
	四丁目							1			1		3		1		1															
	五丁目					1								1	1					3					2				1			
	八丁目								4				3	2	2					2												
石神井台	一丁目					5	2		9	2	3	9	2	8		1	6		14	5	2			1			3					
	二丁目						1						1	1													1					
	三丁目											1	1														1					
	四丁目														1																	
	六丁目		1																													
	七丁目		1					1																								
	八丁目								1														1									
上石神井	一丁目						1														1								2			
	二丁目						1	1				2	2	2	1	1	2	3		2	1		6				5	1				
	三丁目		1	1	1			1				5	1		2		3		1				1				2		2			
	四丁目		3					1				2	1		4		1	2		1	1		4				1					
上石神井南町	一丁目																											1				
	二丁目																											1				
	五丁目																											1				
下石神井	一丁目						1							2		1												1		1		
	四丁目						1	2				3	1							1							1	1				
	五丁目							1							1		1	1		1					1	1		1	1	1		
	六丁目						1									1																
立野町	一丁目						1								1																	
関町東	一丁目		1																													
	四丁目									1		1																				
関町南	四丁目									1		1																				
	五丁目									1																						
関町北	一丁目																												2			
	二丁目											2	1							2							1					
	三丁目							2						1						2							1					
	四丁目												1	1			2	1			1						1	3				
	五丁目		1					1			1		1				1											1	2			
東大泉	一丁目																															
	二丁目																		1										2			
	四丁目												1											2								
	五丁目																				1											
	六丁目						1	1						1	1																	
	七丁目								1	3				8		1		1						1						2		

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期											町名別合計	丁目別合計												
A2	A3	A4			A5	A6	A7	A8	A9	A10	W2	W3					W4	W5	W6	W7			W8	W9	W10	W11								
モズ	シヨウリヨウバツタ	ハラビロカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	オオカマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	アズマモグラ	マガモ	コガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	ミコアイサ	カモ類	カワセミ	コゲラ	ジョウビタキ	メジロ	オナガ	ルリタテハ	テントウムシ類	オオミノガ			
																																2		
																																	3	5
														1	1							1				1							10	
																																	1	
	1	1		1	3			3																	1		3	2		2			21	
			1																														5	99
																																	7	
	1		1					1		1				3	2	1		4	2		3	1		1	1	1	1				2	36		
								1																			1	2	2				19	
																			1							1		1					4	129
		1	2	1	1	1		5	1	3	2	13	2	1	4	1		1	2	2	1	2	1	1	4	1	1	1	2			4	149	
																																	4	
																																	4	
																																	1	
	1																																2	
																																	3	
																																	2	
																																	3	
	1							14				1																4				25	135	
		2						4		1																	2					39		
			2								1																1	2				28		
	1	8				1		1															1		1	1	1	3			1	40		
																																	1	
																																	1	3
																																	1	
															1	1										1	1	1	1				9	
																																	7	
																																	10	51
	1			1		1		1		1																		1		1		19		
	1							1																			1	1				6		
																																	3	3
																																	2	6
																																	4	
																																	2	3
																																	1	
																																	1	
																																	3	
																																	7	
																																	31	65
																																	13	
																																	10	
																																	4	
																																	3	
																																	5	42
																																	1	
																																	1	
																																	4	
	1																																24	



表V-2-6 区民アンケート調査の結果② 町名別にみた各対象種の報告件数(4/4)

町名	丁目	通期			春期										夏期																
		H1	H2	H3 (N3)	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11			N12							
		タヌキ	ハクビシン	ハクビシン or タヌキ	カルガモの 親子	ツバメの 巣	ウグイス	ヒキガエル の幼生	ヒキガエル の卵	アゲハチ ヨウの幼虫	クビキリ ギス	コブシ	ネジバナ	ムラサキ ケマン	アブラコ ウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガ エル	ヒグラ シ	カブトム シ	タマム シ	ベニシ ジミ	ヒダリ マキマイ マイ	ミスジ マイマイ	カタツム リ類	ツユク サ	トキワ ツユク サ	ムラサ キツユ クサ	ツユク サ類		
西大泉	一丁目						1										1										1				
	三丁目				1																										
	四丁目													1	1																
	六丁目													1			1	2													
南大泉	二丁目																														
	三丁目																														
	四丁目						1			1	1		2				1	1			1				1	1					
	五丁目																1														
大泉町	一丁目			1			2				2	1	6	1	2					1	1										
	二丁目						1	1			1			2			3			1	1		1						1		
	三丁目																														
	四丁目			1																											
大泉学園町	一丁目												1																		
	二丁目			1																1											
	六丁目																														
	七丁目										1	1								1											
	九丁目																					1									
石神井公園	三宝寺池																														
	石神井池																														
	石神井公園																														
区内	関町																														
	大泉																														
	空白			4			1			2		1	2	1	2	1	1	1		2							1				
件数合計		5	18	1	17	7	18	81	2	20	17	13	110	61	75	37	36	40	4	37	24	7	22	9	5	11	84	16	10	2	
各期総計		24			421										344										25			112			

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。  
 ※各期の合計の網掛けは、上位3種群

秋期										冬期										丁目別合計	町名別合計																				
A2	A3	A4			A5	A6	A7	A8	A9	A10	W2	W3					W4	W5	W6			W7	W8	W9	W10	W11															
モズ	シヨウリヨウバツタ	ハラビロカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	オオカマキリ	カマキリ類	キテヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	アズマモグラ	マガモ	コガモ	オカヨシガモ	ヒドリガモ	オナガガモ	ハシビロガモ	ホシハジロ	キンクロハジロ	ミコアイサ	カモ類	カワセミ	コゲラ	ジョウビタキ	メジロ	オナガ	ルリタテハ	テントウムシ類	オオミノガ										
															1																	1									
																								1								4									
																																17									
						1	2																				3				7										
																															4										
														1														1			2										
						1																									1										
																											1				11										
	1													1													1				3										
															1			1													8										
	1		2			1					1	3																	1		24										
			1			1						1																	1		16										
												1															1				2										
						1																		1							3										
														1			1										1				1										
															1												1				3										
			1		1		2		2																	1	1				11										
			1								1																				3										
													2	3				1	3		2		1	2	1		1				16										
															1																1										
												1											2	1	1		2				7										
													1																		1										
							1																								1										
2	2	3			2	4	3				1	1	1		1	5			10							3	2	4	3		66										
14	24	16	12	4	11	22	61	2	14	7	24	20	8	21	35	1	1	44	10	3	11	2	10	22	26	29	83	44	8	4	3	66									
		65					231										138										365					1,385									

※各期の合計の網掛けは、上位3種群

## 5) 各種の確認状況（町名単位）

### ①通期対象種

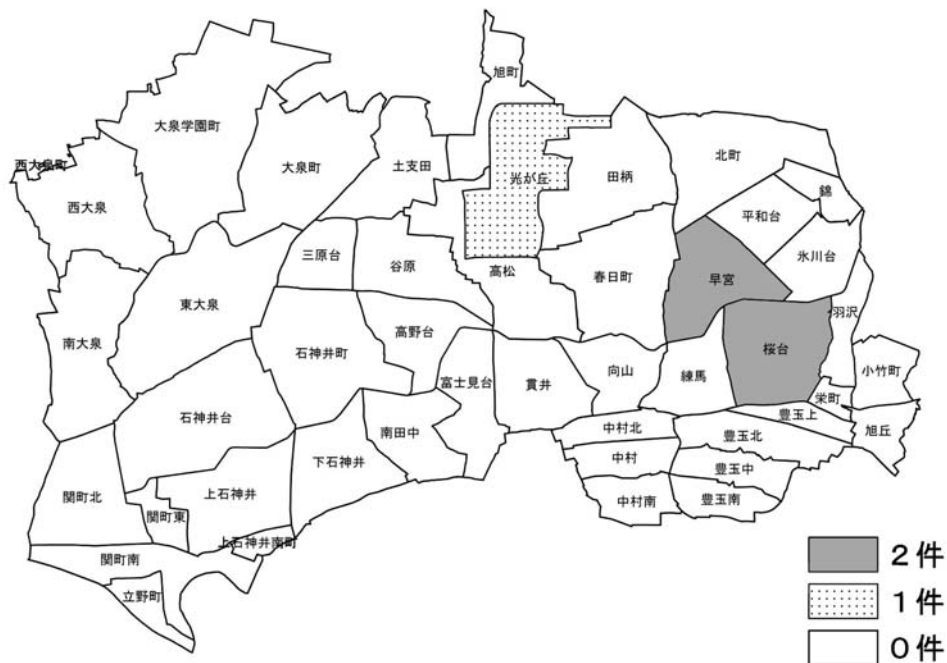
#### ・タヌキ・ハクビシン（H1）

タヌキで5件、ハクビシンで18件、どちらか不明な種（ハクビシンかタヌキは区別がつかなかったもの）が1件の合計24件が得られた。

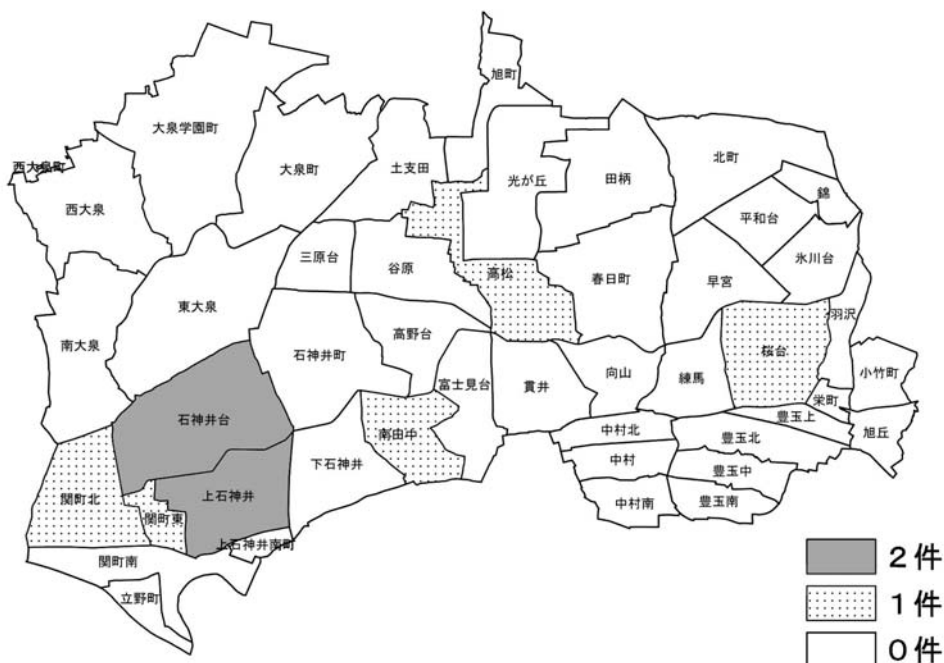
タヌキでは桜台、早宮、光が丘の3町から報告された。都立光が丘公園や豊島園、廣徳寺などに近いことから確認されたと考えられる。

ハクビシンは桜台、高松、南田中、石神井台、上石神井、関町東、関町北の7町から報告された。都立石神井公園や区立武蔵関公園などに近いことから確認された町が多いと考えられる。

どちらか不明な種は、上石神井から報告された。



図V-2-2 タヌキのアンケート結果（一般）



図V-2-3 ハクビシンのアンケート結果（一般）

## ②春期対象種

### ・カルガモの親子（H2）

17件が、向山、光が丘、旭町、石神井町、石神井台、上石神井、大泉町、大泉学園町の8町から得られた。

主に石神井川や白子川が流れる町での記録である。

### ・アオバズク（H3（N3））

7件が、早宮と石神井台の2町から得られた。

早宮は個人の屋敷林、石神井台は都立石神井公園での記録である。生物実態調査でもほとんど確認されておらず、早宮では録音された鳴き声を確認したことから、貴重な記録となる。

### ・ツバメの巣（H4）

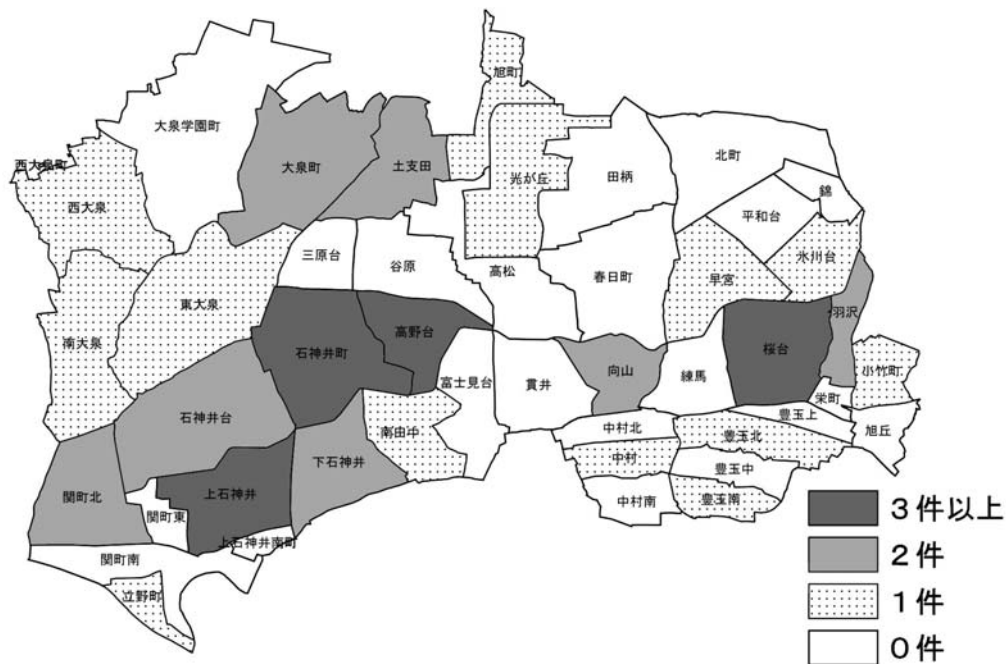
18件が、豊玉北、中村、貫井、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、東大泉、西大泉の10町から得られた。

※この中には、ツバメのみの記録は含んでいない。

### ・ウグイス（H5）

81件が、小竹町、羽沢、豊玉南、豊玉北、中村、桜台、向山、氷川台、早宮、光が丘、旭町、土支田、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、立野町、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町の24町から得られた。

特徴的な声による確認が容易なこともあるが、区内の広い範囲に生息していることが把握された。



図V-2-4 ウグイスのアンケート結果（一般）

・ヒキガエルの卵（H6）

22 件が、豊玉北、中村北、春日町、光が丘、旭町、谷原、石神井台、上石神井、東大泉、大泉町の 10 町から得られた。なお、この中には幼生（いわゆるオタマジヤクシ）の記録も含めている。

大規模緑地である都立石神井公園や都立光が丘公園に含まれない町からも情報が得られているが、個人の庭などでの確認と考えられる。

・アゲハチョウ類の幼虫（H7）

17 件が、羽沢、練馬、向山、貫井、富士見台、三原台、石神井町、関町南、関町北の 9 町から得られた。なお、この中にはナミアゲハ、キアゲハなどアゲハチョウ類の幼虫についてはすべて含めている。

・クビキリギス（H8）

13 件が、中村北、光が丘、石神井台、上石神井、南大泉、大泉学園町の 6 町から得られた。

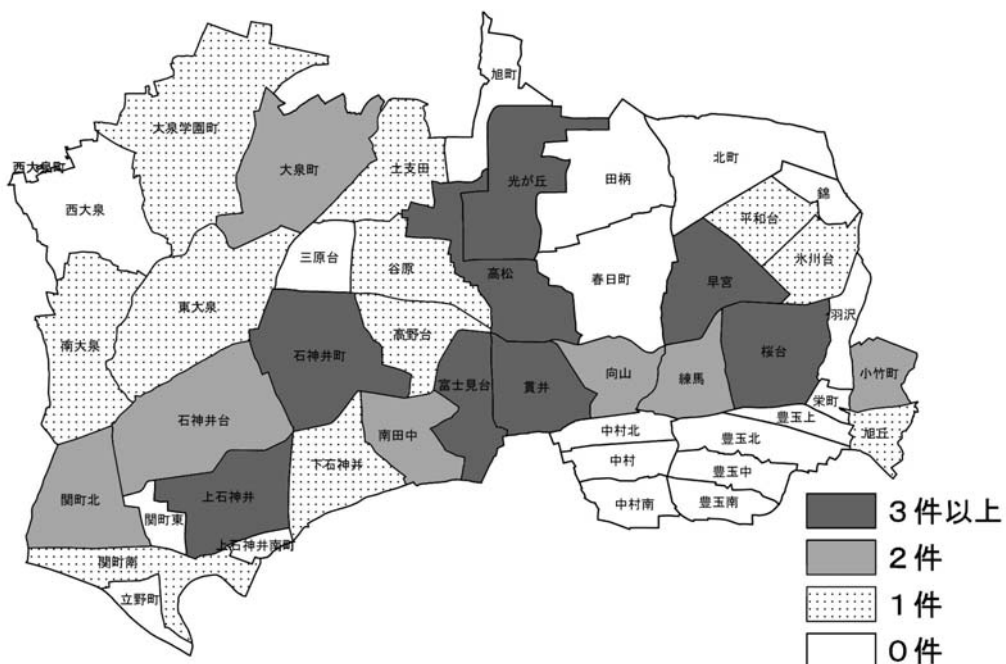
大規模緑地がある光が丘や石神井台のほか、畑地などの残っている大泉方面から確認された。

・コブシ（H9）

110 件が、旭丘、小竹町、桜台、練馬、向山、貫井、氷川台、平和台、早宮、高松、光が丘、土支田、富士見台、南田中、高野台、谷原、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町南、関町北、東大泉、南大泉、大泉町、大泉学園町の 26 町から得られた。

分布状況でも、区内の多くの地点、特に西側で確認されていた。

春期対象種では最も多くの情報が得られた種であるが、本種は「区の木」にも指定されており、多くの区民になじみが深かったことも一因と考えられる。



図V-2-5 コブシのアンケート結果（一般）

・ネジバナ（H10）

61 件が、中村、中村北、練馬、向山、貫井、早宮、春日町、高松、北町、田柄、光が丘、旭町、富士見台、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、大泉町の 21 町から得られた。

分布状況では、区内の中央部にあたる大泉や石神井などの石泉地区、光が丘や向山周辺から報告が寄せられた。生物実態調査では、調査時期の関係から十分に分布を把握できなかったことから、貴重な記録となった。

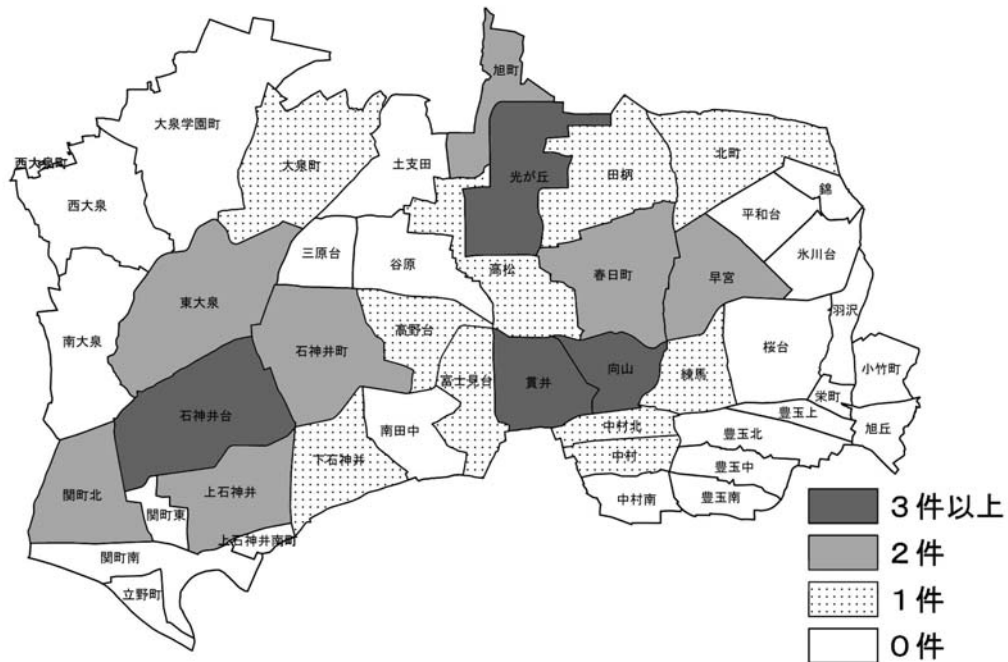


図 V-2-6 ネジバナのアンケート結果（一般）

・ムラサキケマン（H11）

75 件が、羽沢、豊玉南、豊玉北、中村北、練馬、向山、貫井、錦、春日町、高松、北町、田柄、光が丘、旭町、土支田、富士見台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町、大泉学園町の 26 町から得られた。

分布状況では、区の東部や中央部を除くほぼ全域から報告が得られた。

報告のあった町数はコブシと同じく最大であり、区内に広く分布していると考えられた。

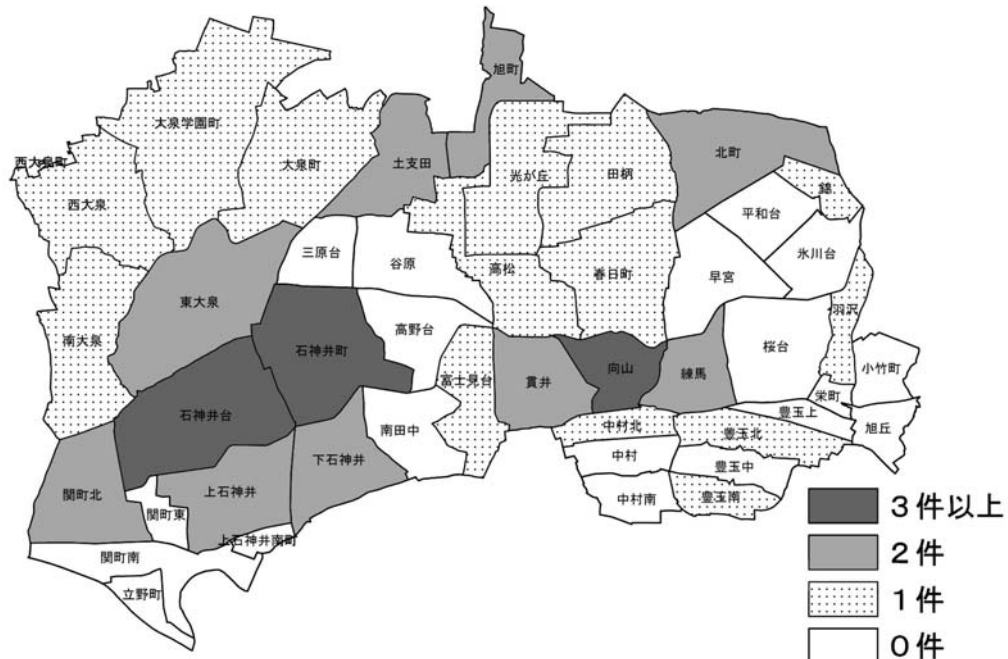


図 V-2-7 ムラサキケマンのアンケート結果（一般）

写真 参加者から報告された種の写真（春期対象種）



カルガモの親子（H2） 5月19日



ツバメの巣（H4） 6月21日



ヒキガエルの卵（H6）



コブシ（H9） 3月13日



ムラサキケマン（H11）  
とツマキチョウ 4月18日



ネジバナ（H10） 6月25日



### ③夏期対象種

#### ・アブラコウモリ（N2）

37 件が、中村南、桜台、向山、貫井、早宮、高松、光が丘、旭町、土支田、富士見台、南田中、高野台、三原台、石神井町、上石神井、下石神井、立野町、西大泉、大泉町の 19 町から得られた。

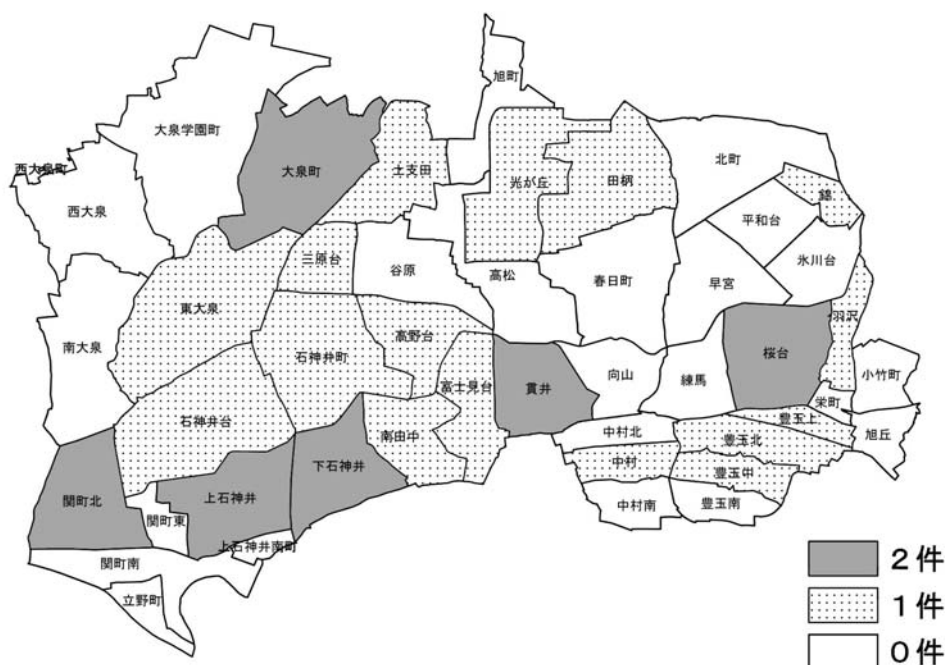
報告件数は少ないものの、報告のあった町数は多く、区内に広く分布していることが伺える。

#### ・ヤモリ（N4）

36 件が、羽沢、豊玉上、豊玉中、豊玉北、中村、桜台、貫井、錦、田柄、光が丘、土支田、富士見台、南田中、高野台、三原台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、大泉町の 22 町から得られた。

分布状況では、豊玉周辺や石神井、大泉周辺から報告が寄せられた。

報告件数は少ないものの、報告のあった町数は多く、区内に広く分布していることが伺える。



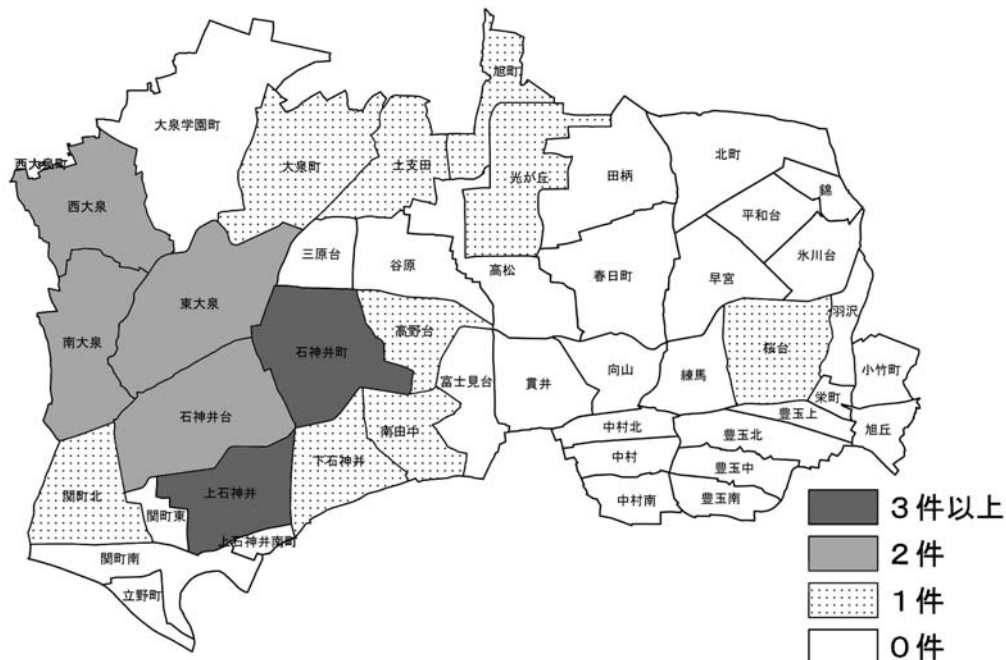
図V-2-8 ヤモリのアンケート結果（一般）

#### ・トカゲ（N5）

40 件が、桜台、光が丘、旭町、土支田、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町の 15 町から得られた。

分布状況では、ほとんどが区内の西部から報告が寄せられた。

カナヘビとの誤認の可能性はあるが、写真などで確認されたものも多く、区内に点在していることが伺える。



図V-2-9 トカゲのアンケート結果 (一般)

・アマガエル (N6)

4件が、町名が分かったのは羽沢のみであった。  
生物実態調査での確認数も少なく、区内の分布は非常に限られていると考えられる。

・ヒゲラシ (N7)

37件が、桜台、氷川台、早宮、光が丘、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町、大泉学園町の13町から得られた。  
報告件数に比べ、報告のあった町数が少ない。都立石神井公園や光が丘公園、武蔵関公園などの大規模緑地とその周辺にのみ分布しているためと考えられる。

・カブトムシ (N8)

24件が、光が丘、旭町、土支田、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、関町北、大泉町、大泉学園町の10町から得られた。

・タマムシ (N9)

7件が、光が丘、土支田、石神井台、東大泉、大泉町の5町から得られた。  
大規模緑地である都立石神井公園や都立光が丘公園と、比較的緑地が残る大泉地域での確認に限られた。

・ベニシジミ (N10)

22件が、桜台、光が丘、旭町、谷原、三原台、石神井町、上石神井、東大泉、南大泉、大泉学園町の10町から得られた。

・カタツムリ類 (N11)

ヒダリマキマイマイが9件、ミズジマイマイが5件、カタツムリ類としての報告が11件

の、合計 25 件が得られた。全てを総合して確認された町名では、羽沢、豊玉中、桜台、向山、貫井、光が丘、旭町、南田中、高野台、石神井町、石神井台、下石神井、関町北、南大泉、大泉町の 15 町である。

・ツユクサ類 (N12)

ツユクサが 84 件、トキワツユクサが 16 件、ムラサキツユクサが 10 件、ツユクサ類が 2 件の合計 112 件が得られた。

ツユクサでは、羽沢、豊玉上、豊玉中、中村、桜台、練馬、向山、貫井、早宮、春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、富士見台、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、上石神井南町、下石神井、関町東、関町北、東大泉、西大泉、南大泉の 28 町から得られた。報告件数も多いが、報告のあった町数も多く、区内に広く分布していることが伺える。

トキワツユクサでは、羽沢、桜台、貫井、春日町、光が丘、旭町、土支田、富士見台、南田中、上石神井、下石神井の 11 町から得られた。

ムラサキツユクサでは、小竹町、羽沢、桜台、土支田、上石神井、下石神井、大泉町の 7 町から得られた。

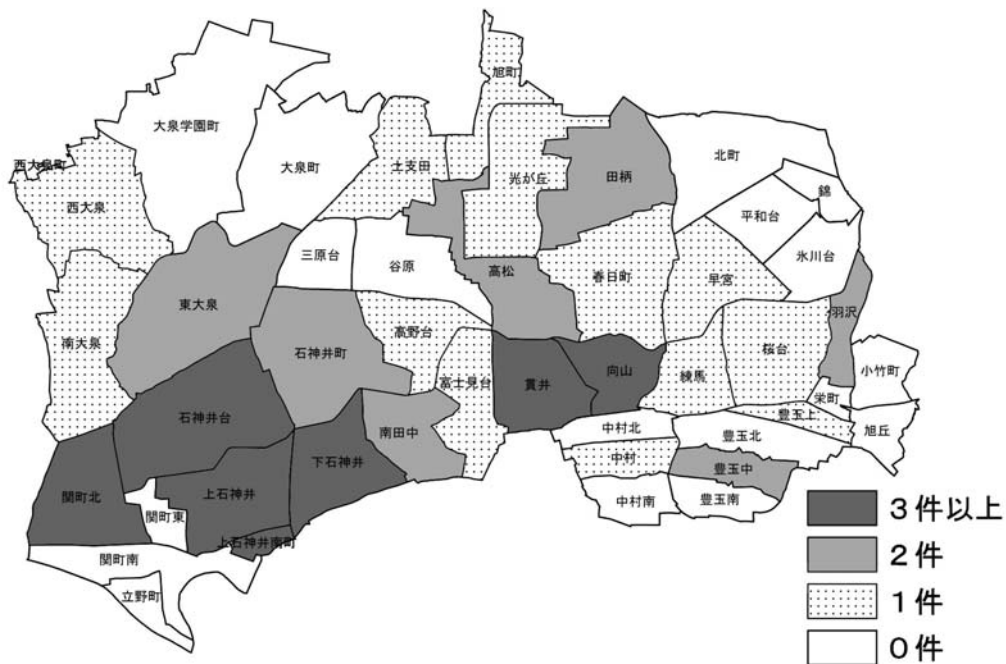


図 V-2-10 ツユクサ類のアンケート結果 (一般)

写真 参加者から報告された種の写真（夏期対象種）



アブラコウモリ (N2) 8月17日



トカゲ (N5) 8月23日



アマガエル (N6) 8月20日



ベニシジミ (N10) 7月22日



カタツムリ類 (ヒダリマキマイマイ) (N11)  
7月8日



ツククサ類 (ツククサ) (N12)  
7月26日

#### ④秋期対象種

##### ・モズ（A2）

14 件が、春日町、光が丘、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、東大泉、大泉町の 8 町から得られた。

分布状況では、大規模緑地である都立石神井公園や都立光が丘公園と、比較的緑地が残る大泉地域での確認に限られた。

アンケート調査の結果ではあるが、分布がやや偏っている可能性が示唆された。

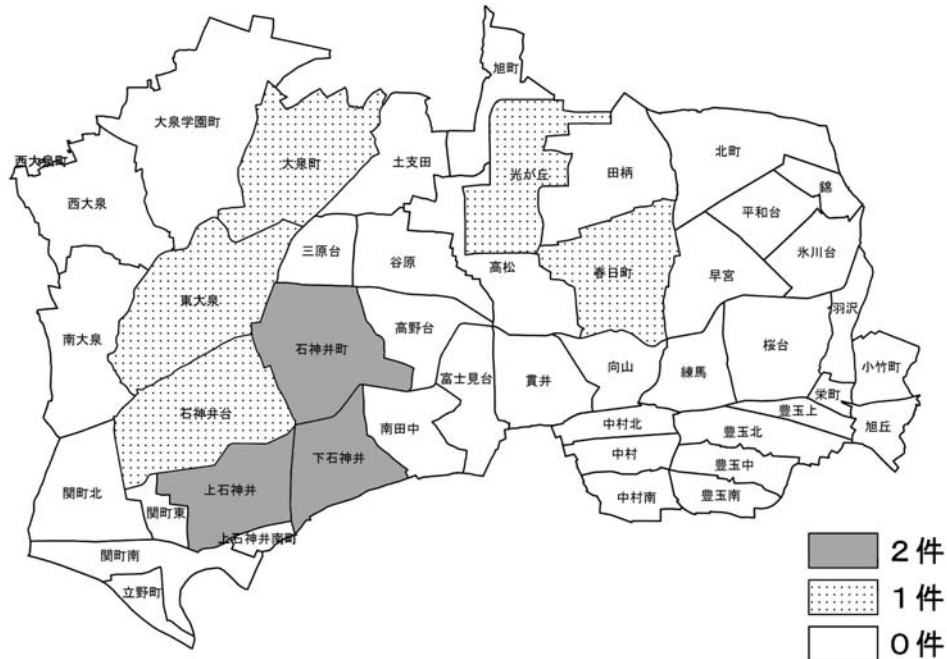


図 V-2-11 モズのアンケート結果 (一般)

##### ・ショウリョウバッタ（A3）

24 件が、豊玉上、豊玉中、高松、光が丘、富士見台、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、東大泉、南大泉の 12 町から得られた。

・カマキリ類 (A4)

ハラビロカマキリが 16 件、コカマキリが 12 件、オオカマキリが 11 件、チョウセンカマキリが 4 件、カマキリ類が 22 件の合計 65 件が得られ、秋期では最大の報告件数であった。

ハラビロカマキリでは、桜台、旭町、富士見台、石神井町、石神井台、上石神井、大泉町、大泉学園町の 8 町から得られた。

コカマキリでは、羽沢、豊玉中、桜台、貫井、土支田、高野台、石神井町、石神井台、下石神井、東大泉、大泉学園町の 11 町から得られた。

オオカマキリでは、豊玉中、桜台、土支田、石神井台、上石神井、下石神井、東大泉、南大泉、大泉学園町の 9 町から得られた。

チョウセンカマキリでは、石神井町、石神井台の 2 町から得られた。本種は生物実態調査では確認されていないため、注目される報告である。

種名が分からないものは、カマキリ類として扱い、羽沢、錦、早宮、高松、光が丘、旭町、土支田、谷原、下石神井、関町北、西大泉、大泉町の 12 町から得られた。

上記すべてをカマキリ類とすると、羽沢、豊玉中、桜台、貫井、錦、早宮、高松、光が丘、旭町、土支田、富士見台、高野台、谷原、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町、大泉学園町 23 町から得られた。

すべてを総合した分布状況では、区の中央部から西部にかけて、特に石神井や大泉周辺での報告が多い。アンケート調査ではあるが、分布がやや西に偏っている可能性が示唆される。

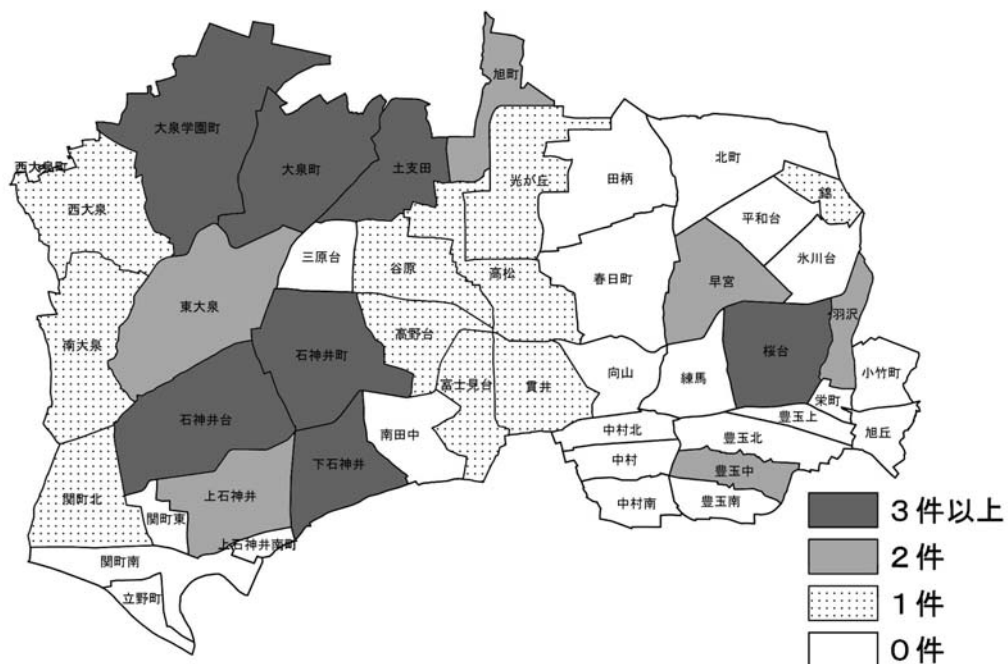


図 V-2-12 カマキリ類のアンケート結果

・キチョウ (A5)

61 件が、小竹町、羽沢、桜台、向山、光が丘、土支田、富士見台、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、立野町、関町北、東大泉、西大泉、大泉学園町の 18 町から得られた。秋期では 2 番目に報告件数の多い種であった。

分布状況では、区内の西半分、特に石神井や大泉周辺からの報告が多かった。報告件数とともに、報告のあった町数も比較的多いものの、区内の分布にやや偏りがあることが示唆された。

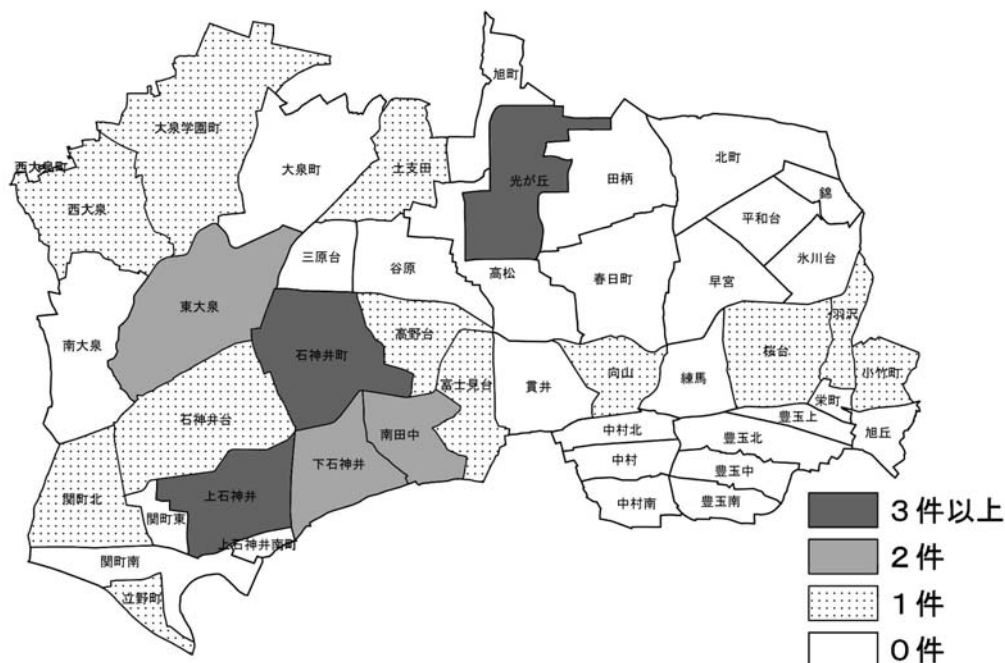


図 V-2-13 キチョウのアンケート結果

・アサギマダラ (A6)

2 件が、石神井台から得られた (1 件は区内であることのみ把握された)。

本種は主に秋の渡りの時に通過すると考えられている。限られた時期に見られる種であることから、報告件数が少なかったと考えられる。

・ジグモの巣 (A7)

14 件が、小竹町、羽沢、桜台、光が丘、土支田、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、大泉学園町の 10 町から得られた。報告件数は少ないが、比較的多くの町から報告されていると考えられる。

・ナガコガネグモ (A8)

7 件が、光が丘、石神井台の 2 町から得られた。

大規模緑地である都立石神井公園や都立光が丘公園での確認に限られたと考えられる。

・ジョロウグモ (A9)

24 件が、小竹町、高松、光が丘、旭町、石神井町、石神井台、上石神井、関町北、大泉町、大泉学園町の 10 町から得られた。

本種の成体のメスは目立つ形態をしていることを考慮すると、やや報告件数が少なかったと考えられる。

・クヌギ (A10)

20 件が、春日町、高松、光が丘、旭町、富士見台、谷原、石神井台、大泉町の 8 町から得られた。

本種は区内に点在するいわゆる「武蔵野の雑木林」の構成種でもあることを考慮すると、やや報告件数が少ないと考えられる。



写真 参加者から報告された種の写真（秋期対象種）



モズ（A2） 10月27日



カマキリ類（コカマキリ）（A4）10月24日



キチョウ（A5）



アサギマダラ（A6）



ジグモの巣（A7） 11月24日



ナガコガネグモ（A8） 9月20日

## ⑤冬期対象種

### ・アズマモグラ (W2)

8 件が、光が丘、石神井台、下石神井、関町北の 4 町と石神井公園から得られた。  
本種の確認は、いわゆる「モグラ塚」で行うが、非常に報告件数が少なかったと考えられる。

### ・カモ類 (W3)

全てのカモ類を含めると 138 件が得られ、冬期では最も多い報告件数である。種類では、マガモ、コガモ、オカヨシガモ、ヒドリガモ、オナガガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、ミコアイサの 9 種が含まれている。

羽沢、桜台、練馬、向山、貫井、氷川台、早宮、春日町、高松、光が丘、富士見台、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町、大泉学園町の 23 町から得られた。

マガモの報告については、アヒルの可能性もあると考えられる。

ヒドリガモは石神井台で、ミコアイサは石神井町と石神井台から報告されているが、生物実態調査では確認されておらず、貴重な記録である。

分布状況では、区内の 3 箇所の池のほか、石神井川や白子川の流域周辺にあたる町からも報告があった。

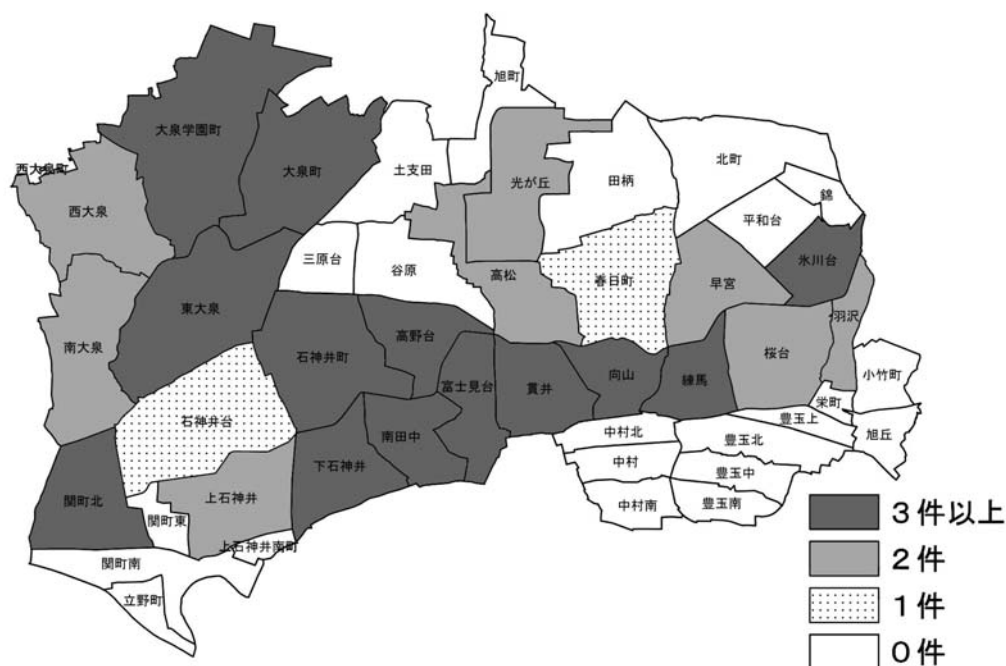


図 V-2-14 カモ類のアンケート結果 (一般)

### ・カワセミ (W4)

22 件が、光が丘、高野台、石神井町、石神井台、下石神井、関町北の 6 町および石神井公園から得られた。

本種は池沼で魚やエビ類などの水生生物を食べることから、都立石神井公園、都立光が丘公園、区立武蔵関公園のような水辺のある町で確認されたと考えられる。

### ・コゲラ (W5)

26 件が、羽沢、豊玉南、向山、氷川台、早宮、光が丘、南田中、高野台、谷原、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉の 14 町および石神井公園から得られた。

本種は近年市街地に適応している種であり、今後も引き続き調査を行うことで、適応状況の推移が把握できると考えられる。

### ・ジョウビタキ (W6)

29 件が、小竹町、羽沢、桜台、向山、光が丘、富士見台、南田中、高野台、三原台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町北、東大泉、南大泉、大泉学園町の 17 町から得られた。

本種は樹林の林縁と草地や畑などの開けた空間を好む種であり、大規模緑地の他に、大泉地区や石神井地区からの記録が得られたと考えられる。また、向山や羽沢などからも報告があり、これらの地域にも比較的開けた空間が広がっていることが伺える。

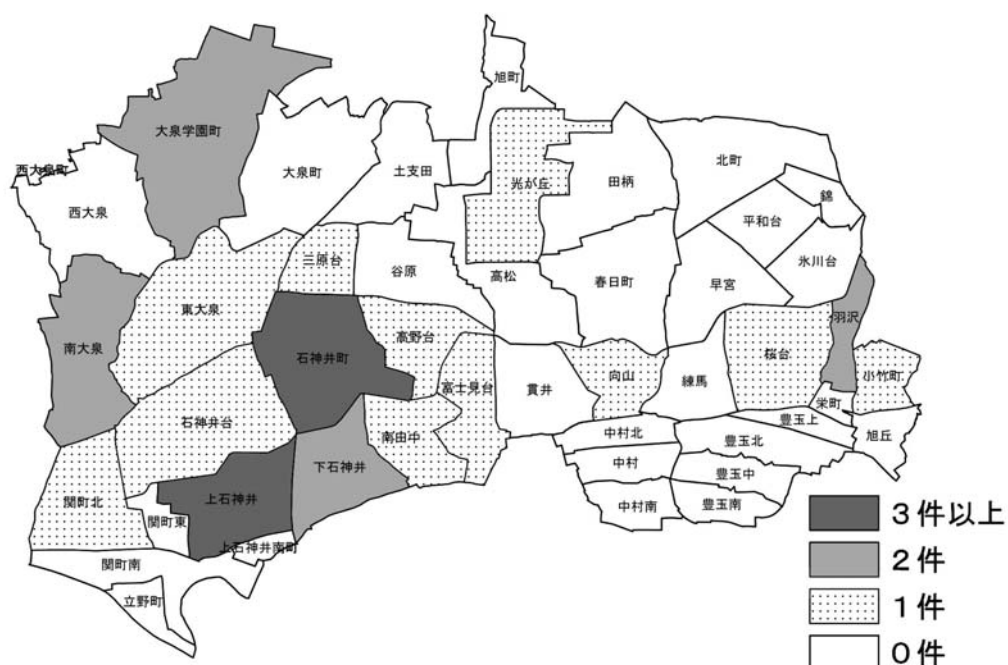


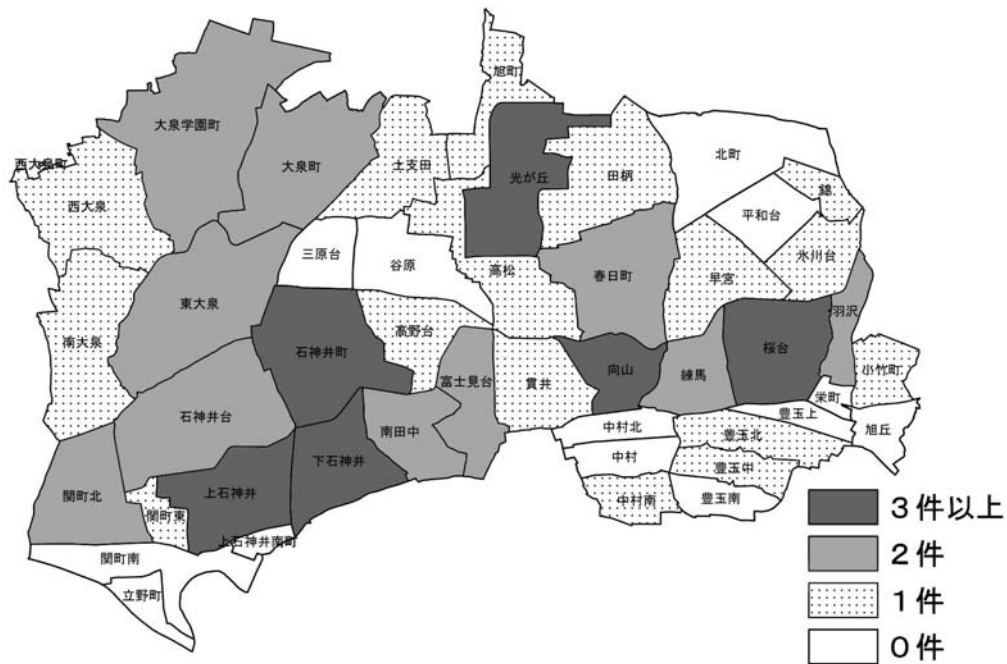
図 V-2-15 ジョウビタキのアンケート結果 (一般)

・メジロ (W7)

83 件が、小竹町、羽沢、豊玉中、豊玉北、中村南、桜台、練馬、向山、貫井、錦、氷川台、早宮、春日町、高松、田柄、光が丘、旭町、土支田、富士見台、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、下石神井、関町東、関町北、東大泉、西大泉、南大泉、大泉町、大泉学園町の 32 町から得られた。冬期ではカモ類について 2 番目に多い報告件数である。

分布状況では、区の南東部を除いてほぼ全域から報告されていた。

報告件数が多いだけでなく、報告のあった町数も多く、区内に広く分布している状況が伺える。

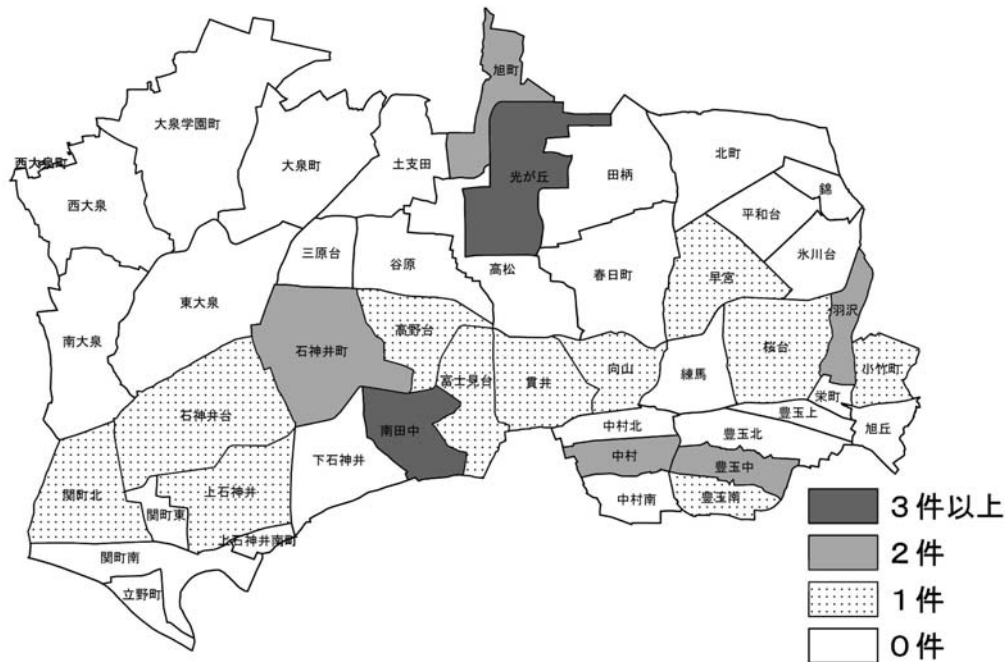


図V-2-16 メジロのアンケート結果 (一般)

### ・オナガ (W8)

44 件が、小竹町、羽沢、豊玉中、豊玉南、中村、桜台、向山、貫井、早宮、光が丘、旭町、富士見台、南田中、高野台、石神井町、石神井台、上石神井、関町北の 18 町から得られた。

分布状況では、区内の南部からの報告が多かった。本種の選好する開けた空間と樹林地の組み合わせは、区の北部に多いと考えられるため、意外な結果となった。実際には、より住宅地に入り込んでいる可能性もあり、生物実態調査も含めた今後の調査が注目される種である。



図V-2-17 オナガのアンケート結果 (一般)

### ・ルリタテハ (W9)

8 件が、向山、旭町、下石神井、関町北、大泉町の 5 町から得られた。

本種は成虫の姿で越冬する種であることから冬期の対象種としたが、4、6、8 月の記録も得られた。

### ・テントウムシ類 (W10)

4 件が、石神井町、上石神井、下石神井の 3 町から得られた。

ここでは越冬中の個体を対象としているため、夏期などの記録は除外している。

報告件数が少なかった原因として、冬期の本种群の確認にはある程度の探索努力や越冬場所についての知識が必要であったことが可能性として考えられる。

### ・オオミノガ (W11)

3 件が、石神井町、上石神井の 2 町から得られた。

冬期の本種は大型で動かないことから報告されやすいと考えたが、4 期を通じて最も報告件数が少なかった。

写真 参加者から報告された種の写真（冬期対象種）



アズマモグラ (W2) 12月29日



カモ類 (オカヨシガモ) (W3) 12月1日



カモ類 (ミコアイサ) (W3) 12月3日



カワセミ (W4) 12月29日



テントウムシ類 (ナナホシテントウ)  
(W10) 1月17日



オオミノガ (W11) 12月31日

## 6) 対象種外の集計

対象種外の集計について、表V-2-7に示した。

表V-2-7 アンケート調査対象種外の集計（その1）

分類群	項目数	報告件数
鳥類	39	230 (36.9%)
昆虫類	75	194 (31.1%)
植物・菌類	87	129 (20.7%)
哺乳類	1	2 (0.3%)
爬虫類	6	17 (2.7%)
両生類	5	38 (6.1%)
貝類	2	2 (0.3%)
その他	9	12 (1.9%)
合計	224	624

※項目とは、種名が明らかなものと不明であったものを含めたもの

表V-2-7より、224項目624件の報告があった。

項目数については、植物が87項目と最も多く、昆虫類の75項目、鳥類の39項目などと続いた。

件数については、鳥類が230件(36.9%)と最も多く、昆虫類の194件(31.1%)、植物・菌類の129件(20.7%)と続いた。項目数では少なかった両生類は、ヒキガエルの報告件数が多かったため、38件(6.1%)と分類群では4番目に多くなった。

鳥類については、昆虫類や植物と比較して区内に生息する種数は少ないものの、区民の興味関心が高く、件数が多かったものと考えられる。

昆虫類については、項目数、報告件数ともに高く、鳥類と同様に区民の興味・関心が高いことが分かる。

植物については、項目数は一番多いものの、報告件数では鳥類・昆虫類と比較するとやや少なかった。身の回りに多くの種が見られることから、対象としての絞り込みが難しかった可能性がある。

その他の分類群については、両生類ではヒキガエル、爬虫類ではカナヘビの報告件数が多かった。

表V-2-8 対象種外のうち5件以上の報告があった種

No.	集計用種名	対象種分類	報告件数	備考
1	カルガモ	鳥類	69	
2	ツバメ	鳥類	38	
3	ヒキガエル	両生類	27	「ガマガエル」含む
4	シジュウカラ	鳥類	18	
5	ヒヨドリ	鳥類	12	
6	ツクツクボウシ	昆虫類	12	
7	カイツブリ	鳥類	12	卵や雛の報告含む
8	ムクドリ	鳥類	11	
9	アブラゼミ	昆虫類	11	抜け殻の報告含む
10	モンシロチョウ	昆虫類	10	
11	カナヘビ	爬虫類	9	
12	オンブバッタ	昆虫類	9	
13	コナラ	植物	8	
14	ドクダミ	植物	7	
15	シラカシ	植物	7	
16	アゲハチョウ	昆虫類	7	
17	バン	鳥類	6	
18	ハクセキレイ	鳥類	6	
19	クロアゲハ	昆虫類	6	
20	オタマジャクシ	両生類	6	
21	カナブン	昆虫類	6	
22	バッタ類	昆虫類	5	
23	ニイニイゼミ	昆虫類	5	抜け殻の報告含む
24	ナミアゲハ	昆虫類	5	
25	ツマグロヒョウモン	昆虫類	5	幼虫の報告含む
26	スタジイ	植物	5	
27	シオカラトンボ	昆虫類	5	
28	ゴイサギ	鳥類	5	
29	アメンボ	昆虫類	5	
		合計	337	

5件以上の報告があったのは、表V-2-8に示す29項目であった。

このうち、上位の3種は、調査対象種ではあるが、特定の行動や形態などに該当しなかったものが占めていた。

同様に、対象種の類似種など、関係した種の報告件数も多かった。

一方で、上記のような関係性が見出しにくい種であるシジュウカラやヒヨドリ、カイツブリ、バン、ドクダミなどは、区民にとってなじみのある種と考えられる。

対象種外のうち、注目される種の一覧を表V-2-9に示す。



表V-2-9 対象種外のうち注目される種の一覧

分類群	集計用種名	報告件数	報告場所	備考
鳥類	オオタカ	1	関町北	国RL記載種
	ツミ	1	大泉学園町	都RL(区部)記載種
	カッコウ	1	石神井台	専門調査未確認種
	カモメ	1	不明	ユリカモメか? 専門調査未確認種
	アオゲラ	2	石神井台 大泉学園町	都RL(区部)記載種 区内の生息数が少ない
	マミチャジナイ	1	南田中	専門調査未確認種
	レンジャク類	1	下石神井	区内の生息数が少ない
	ホオジロ	2	富士見台、谷原	区内の生息数が少ない
昆虫類	ハグロトンボ	3	貫井	都RL(区部)記載種
	カンタン	4	上石神井	区内の生息数が少ない
	アカボシゴマダラ	4	錦、旭町、土支田	環境省 要注意外来生物
爬虫類	アオダイショウ	3	早宮、光が丘、 石神井台	都RL(区部)記載種
植物	キンラン	1	関町北	都RL(区部)記載種
	合計	25		

### <鳥類>

国 RL 記載種であるオオタカや都 RL (区部) 記載種のツミ、アオゲラが確認された。すべて生物実態調査でも確認されているが、ツミの場合は大泉学園町での記録であり、新たな記録の可能性はある。大泉学園町でのアオゲラの報告についても、繁殖していた記録であり写真もあることから貴重な記録である。

カッコウやマミチャジナイについては、生物実態調査では未確認の種である。両種ともに渡りの際に通過する可能性は十分にあることから、今後の調査の際の参考になると考えられる。レンジャク類、ホオジロについては、区内での生息数が少なく、貴重な記録である。

### <昆虫類>

都 RL (区部) 記載種のハグロトンボが確認された。住所が分かるのは貫井であるが、石神井川の記録と考えられる。生物実態調査の対象エリアではないため、貴重な記録である。

カンタンについては、上石神井で確認されているが、区内の生息数が少ない種であり、貴重な記録である。

アカボシゴマダラについては、環境省の要注意外来生物に指定されている。生物実態調査でも確認されているが、錦、旭町、土支田で確認された。生物実態調査の記録と合わせ、今後注目していくべき種と考える。

### <爬虫類>

都 RL (区部) 記載種のアオダイショウが確認された。生物実態調査でも確認されているが、確認数が少なく貴重な記録と考えられる。また、表には記載していないが、「ヘビ」としての記録が 2 件 (石神井町・大泉町) 報告された。生物実態調査により区内で生息が確認されたヘビ類は、アオダイショウとヒバカリの 2 種であり、そのいずれもが都 RL (区部) 記載種である。トカゲ類などとの混同も少ないと考えられ、貴重な記録と考えられる。

### <植物>

都 RL (区部) 記載種のキンランが確認された (関町北)。生物実態調査でも確認されているが、確認数が少なく貴重な記録と考えられる。

※種の同定については、調査者個人の能力に負うところが多いため、正式な記録としての扱いは難しいことに注意が必要である。

## (2) 小学校向け

### 1) 結果概要

夏期に 11 校、秋期に 2 校の計 13 校が参加した。この概要を表 V-2-10 に示す。

参加学年は 3～6 年生であったが、3 年生が 8 校と最も多かった。

クラス数では、13 校で合計 38 クラスが参加した。1 校あたりでは、1～5 クラスと幅があった。

参加児童数では、13 校で合計 1,113 人が参加した。1 校あたりでは、31 人（豊玉第二小）～169 人（中村小学校）と幅があった。なお、早宮小学校では、教師により調査票が集計されていたため、参加予定人数（104 人）で算出している。

報告件数では、合計 4,549 件が得られた。このうち対象種は 1,947 件（42.8%）、位置情報（町名まで）も伴っていたものは 1,291 件（28.4%）であった。対象種については、誤認の可能性が高いものも散見されたが、確認することはできないため、そのまま扱った。

### 2) 対象種

各対象種の報告件数を表 V-2-11 に示す。

夏期対象種である 11 種・種群、秋期対象種である 9 種・種群、通期対象種である 1 種のすべてについて、報告があった。これらについての報告件数は前述のように 1,947 件である。

このうち、夏期の対象種のものが 1,615 件（春期の対象種でもあるアオバズク含む）、秋期のものが 272 件、通期のハクビシン・タヌキが 35 件であったが、対象期ではない春期のものが 4 種・種群 26 件（アオバズク除く）、冬期のものが 4 種 12 件含まれていた。

#### ①夏期対象種

夏期の対象種では、アブラコウモリが 253 件で最も多く、トカゲの 237 件、ヤモリの 219 件と続き、その他にもヒグラシが 206 件、ツユクサ類が 197 件、ベニシジミが 182 件と多くの情報が得られた。

トカゲについては、カナヘビとの誤認の可能性が考えられるが、アブラコウモリ、ヤモリについては、形態やその行動（夜行性であること、壁などに張り付くことなど）から誤認の可能性は少ないと考えられる。一方、同封された写真からベニシジミはツマグロヒョウモンなどとの誤認が多く、その扱いに注意が必要である。同じくアオバズクについても、調査票への記載事項や、生物実態調査でもほとんど確認されていないことから、ほとんどが誤認であると考えられる。

#### ②秋期対象種

秋期の対象種では、カマキリ類が 146 件と最も多く、ショウリョウバッタの 78 件、キチョウの 27 件と続いた。

カマキリ類については、その独特の形態（前脚が鎌状になっていること）から、誤認の可能性は少ないと考えられる。一方、ショウリョウバッタについては、オンブバッタとの誤認の可能性があり、その扱いには注意が必要である。

報告件数では、前述の 3 種・種群以外はいずれも 1 桁であり、参加小学校が少ないことを考慮しても児童の興味の対象とならなかった可能性がある。今後、種の選定の際の検討課題になると考えられる。

表V-2-10 小学校向けアンケートの集計結果① 結果概要

調査期	No.	小学校名	参加 学年	クラス 数	参加 児童数	全調査 件数	対象種件数 (下段:全調査件数に占める割合)	
							全対象種 件数	位置情報 あり
夏期	1	光が丘春の風小学校	4年生	3	83	280	180 64.3%	146 52.1%
	2	石神井東小学校	6年生	2	47	214	43 20.1%	28 13.1%
	3	大泉第二小学校	3年生	4	111	522	136 26.1%	61 11.7%
	4	大泉学園緑小学校	4年生	4	130	719	149 20.7%	71 9.9%
	5	中村小学校	3年生	5	169	675	332 49.2%	227 33.6%
	6	中村西小学校	3年生	2	49	148	103 69.6%	68 45.9%
	7	関町小学校	4年生	3	98	421	237 56.3%	156 37.1%
	8	早宮小学校 ※	5年生	3	104	100	98 98.0%	81 81.0%
	9	春日小学校	3年生	2	46	348	99 28.4%	38 10.9%
	10	南田中小学校	3年生	2	36	203	65 32.0%	36 17.7%
	11	光和小学校	3年生	4	141	641	415 64.7%	327 51.0%
秋期	12	谷原小学校	3年生	3	68	171	76 44.4%	46 26.9%
	13	豊玉第二小学校	3年生	1	31	107	14 13.1%	6 5.6%
合計			-	38	1,113	4,549 100.0%	1,947 42.8%	1,291 28.4%

※早宮小学校の調査票は、一度教師により集計されているため、参加児童数は予定の数値を記載。  
※明らかな区外・調査期外などの記録は除外している。

表V-2-11 小学校向けアンケートの集計結果② 各対象種の報告件数

参加時期			夏期											秋期			種別 合計	季節別 合計
各種 整理 時期	種記号	種名	No.															
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
			光が丘春の風小学校	石神井東小学校	大泉第二小学校	大泉学園緑小学校	中村小学校	中村西小学校	関町小学校	早宮小学校	春日小学校	南田中小学校	光和小学校	谷原小学校	豊玉第二小学校			
春期	H1	タヌキ					5	1	4	2	7			4		23	61	
		ハクビシン	2		2	1	1			2		2	2			12		35
	H2	カルガモの親子	1													1		
	H3(N3)	アオバズク				2	2		6				3			13		
	H7	アゲハチョウの幼虫	1		3	2						1	1			8		
	H8	クビキリギス							1						1	2		
H10	ネジバナ											2			2			
夏期	N2	アブラコウモリ	29	4	7	12	66	15	18	22	30	2	48			253	1,602	
		ヤモリ	30	5	19	9	34	16	22	17	5	8	50	4		219		
	N5	トカゲ	11	13	28	24	18	6	33	19	10	14	59	2		237		
	N6	アマガエル	5	1	2	5	9		7	1	2		8			40		
	N7	ヒグラシ	27	2	5	3	35	15	47	7	1	4	60			206		
	N8	カブトムシ	14	7	15	20	29	5	19	12	5	8	35			169		
	N9	タマムシ	9	1	2	11	5			2		4	8	1		43		
	N10	ベニシジミ	26	5	8	6	39	10	35				53			182		
	N11	ウスカワマイマイ												1		1		56
		ヒダリマキマイマイ			1	1	1	2	1				2			8		
		ミスジマイマイ	1				1						2			4		
		カタツムリ類	2		4	1	8		7	1	3	1	5		11	43		
	N12	ツユクサ	9				40	27	20	12		3	56			167		197
		トキワツユクサ	2			1	3	1	2				4			13		
ムラサキツユクサ				1		3		3	1			7			15			
ツユクサ類												2			2			
秋期	A2	モズ							1					1		2	272	
		A3	シヨウリョウバツタ	5	2	11	18	8	1	3		13	4	2	8	3		78
	A4	オオカマキリ	1		2	3							1		11			18
		コカマキリ				3						1	1		1			6
		チョウセンカマキリ													1			1
		ハラビロカマキリ	2			1	2	1	1					2		9		
		カマキリ	2		26	20		1	5		1	9	1	15		80		
	カマキリ類		3			18					11				32			
	A5	キチョウ	1			4	1	1	1		4	1	1	13		27		
	A6	アサギマダラ												1		1		
	A7	ジグモの巣									1	1		3		5		
A8	ナガコガネグモ					1					1	1			3			
A9	ジョロウグモ					1		2				1	3		7			
A10	クヌギ												3		3			
冬期	W2	アズマモグラ											2			2	12	
		W4	カワセミ				1					5		1		7		
	W7	メジロ					1									1		
	W9	ルリタテハ				1	1									2		
合計			180	43	136	149	332	103	237	98	99	65	415	76	14	1,947		
													1,857		90			

※明らかな区外・調査期外などの記録は除外している。

※夏期調査対象種の網掛けは上位5種群、秋期調査対象種の網掛けは上位3種群



表V-2-12 小学校向けアンケートの集計結果③ 町名別にみた各対象種の調報告件数 (1/3)

町名	丁目	春期					夏期																
		H1	H3 (N3)	H7	H8	H10	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11			N12					
		タヌキ	ハクビシン	アオバズク	アゲハチヨウの幼虫	クビキリギス	ネジバナ	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ウスカワマイマイ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類
豊玉上	一丁目																						
	二丁目																		5				
豊玉中	四丁目																			1			
豊玉南	二丁目																			1			
	三丁目							3				2	1		1					1	1		
	四丁目																			1			
豊玉北	三丁目														1								
	六丁目							1	1										1	1			
中村	一丁目	1						5	1	4	1	10	8		2				1	6		1	
	二丁目							20	6	2	2	2	1		4				3			1	
	三丁目							3	6			1			3		1			2	1		
中村南	一丁目											1							1				
	二丁目	2						6	2		1	3	5		2					2			
	三丁目							1	3		1	2	1		4					5			
	三丁目	1						2	3		1				1		1			3			
中村北	一丁目							1				1											
	二丁目	1		1				5	3			1			1						2		
	三丁目											1			1								
	四丁目							3	2			4			2					19			
関町南	一丁目											1											
	四丁目							3	3	2	1	9			2					4			
関町北	一丁目											1											1
	二丁目			1				1			2	1		1							1		
	三丁目	1						2	9	7	5	1		6				3		1			
	四丁目			1				1		1	1			1						1			
	五丁目	1																					
	武蔵関公園 (三丁目)							1	1	4	1	7	11		4					4			
桜台	六丁目		1					1				1								1			
練馬	一丁目							1															
	三丁目												1										
	四丁目									1		1											
	五丁目									1													
向山	三丁目								1			1	3		1								
	豊島園 (三丁目)							7		1	1		2		2								
貫井	一丁目							1															
	二丁目									1		2											
	三丁目																			1			
	三丁目	1																					
平和台	三丁目	1																					
早宮	一丁目							2	2	2		1							1	2		1	
	二丁目		1					1	3	1			1										
	三丁目	1						5	8	8	1	2	6										
	四丁目							5	2	3		1								1			

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期			丁目別合計	町名別合計				
A 2	A 3	A 4				A 5	A 6	A 7	A 8	A 9	A 10	W 4			W 7	W 9		
モズ	シヨウリヨウバツタ	オオカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	ハラビロカマキリ	カマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	カワセミ	メジロ	ルリタテハ		
					1												1	6
																	5	
																	1	11
																	1	
																	9	
																	1	6
																	1	
					1												5	103
								1	1								42	
								1							1		43	
	1																18	63
																	2	
	1							1									25	
	2							4			1						24	
																	12	50
	1																3	
																	14	
																	2	
																	31	26
																	1	
	1																25	
																	2	89
																	1	
																	8	
					1												35	
																	6	
																	1	
																	36	20
																	4	
																	1	
																	1	
																	2	6
																	2	
																	2	6
																	6	
																	14	
																	1	61
																	1	
																	3	
																	1	
																	1	6
																	11	
																	7	
																	31	
																	12	



表V-2-12 小学校向けアンケートの集計結果③ 町名別にみた各対象種の報告件数(2/3)

町名	丁目	春期					夏期																
		H1	H3(N3)	H7	H8	H10	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11			N12					
		タヌキ	ハクビシン	アオバズク	アゲハチヨウの幼虫	クビキリギス	ネジバナ	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ウスカワマイマイ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類
春日町	一丁目																						
	三丁目																			1			
	五丁目	1						2	1	3	1	1											
	六丁目																			1			
高松	一丁目												1										
	二丁目							1												4			
	三丁目							1			1												
	四丁目							1	3							1				1			
	六丁目																			1			
北町	六丁目											1											
田柄	五丁目												1	1									
光が丘	一丁目							1															
	二丁目							2					1										
	三丁目								4				3								1		
	四丁目											1									1		
	五丁目												1										
	六丁目										1	1											
	七丁目							6	5	1	1	2	2		5						2		
	秋の陽公園							1															
	春の風公園		1					2			1	1	1		7						1		
夏の雲公園							1	7				3	1	3				2					
光が丘団地												2											
旭町	一丁目							1	1														
土支田	二丁目								1	1													
	三丁目							1															
富士見台	一丁目							1		2			1										
	二丁目							3	1	1			2		1								
	三丁目									1		2											
南田中	二丁目								1	1													
	三丁目								2	1				1									
	四丁目								1	3													
	五丁目		1					1	2	3		1	1	2	1				1				
高野台	一丁目																						
	二丁目							1															
	三丁目							1	2	1			2										
	四丁目	1																					
	五丁目		1																				
谷原	一丁目							1		1		1	1		1								
	二丁目								2														
	四丁目															1							
	五丁目									1			1										
	六丁目								1	1													
三原台	一丁目							1												1		1	
	二丁目																						
	三丁目														1								

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期			丁目別合計	町名別合計				
A 2	A 3	A 4			A 5	A 6	A 7	A 8	A 9	A 10	W 4	W 7			W 9			
モズ	シヨウリヨウバツタ	オオカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	ハラビロカマキリ	カマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジョロウグモ	クヌギ	カワセミ	メジロ	ルリタテハ		
	1																2	23
																	2	
	3						2	4									18	
																	1	16
							1										2	
																	5	
																	2	
																	6	
																	1	1
																	2	2
																	1	79
																	3	
																	8	
	1																3	
																	1	
																	2	
	1					1											26	
																	1	
																	14	
																	17	
	1																3	2
																	2	3
																	1	
																	4	16
	1																9	
																	3	33
																	2	
																	4	
	2		1			1		1									9	
	1	2				2											18	18
													1				1	
							1					1	1				2	
					1	1											10	
																	1	
		1		1		1											4	32
																	5	
	2	2				2		5	1	1							15	
	1	1				2		1		1		1					9	
																	2	5
																	3	
																	1	
																	1	

表V-2-12 小学校向けアンケートの集計結果③ 町名別にみた各対象種の報告件数 (3/3)

町名	丁目	春期					夏期																
		H1	H3 (N3)	H7	H8	H10	N2	N4	N5	N6	N7	N8	N9	N10	N11			N12					
		タヌキ	ハクビシン	アオバズク	アゲハチヨウの幼虫	クビキリギス	ネジバナ	アブラコウモリ	ヤモリ	トカゲ	アマガエル	ヒグラシ	カブトムシ	タマムシ	ベニシジミ	ウスカワマイマイ	ヒダリマキマイマイ	ミスジマイマイ	カタツムリ類	ツユクサ	トキワツユクサ	ムラサキツユクサ	ツユクサ類
石神井町	一丁目							1	1	2		2			2								
	二丁目							5	4	9	2	5			14					5			1
	三丁目								2	2		1								2			
	四丁目							5	6	5		2	3		5		1		1	6	1		
	五丁目									2					1					1			
	六丁目									1		1	1		1					1			
	七丁目					1		4	7	3		1		1	1					1			
	八丁目			2				12	9	14		6			6				1	5	1	3	
下石神井	三丁目													1									
立野町	一丁目	1		1				4	1	2	1	2			5								
東大泉	二丁目							1															
	三丁目															1							
	四丁目				1														1				
	五丁目																						
	六丁目													1									
	七丁目							1			1		1		1								
	びくに公園 (二丁目)												2	2	1								
西大泉	六丁目								1														
南大泉	一丁目											1											
	二丁目								6	2			2										
	三丁目		1		1				1	4		1	2										
	四丁目				1			1	1	2			1										
大泉町	一丁目											2											
	五丁目																			1		1	
大泉学園町	一丁目							1															
	三丁目							1				1											
	四丁目											1											
	五丁目		1	1	1			3	2	8	2		1	1	2				1				
	六丁目			1				2	2	3			2	6			1						
	七丁目									3													
	九丁目														1						1		
大規模公園	光が丘公園	1	1			2		13	1	6		7	4	8	8			2		5	1		
	城北中央公園							1					2							2			
	石神井公園	1						6	8	18	3	38	23	2	10	1	2	1	2	25	1	1	
河川等	石神井川							7								2							
	千川上水								1	3	1	4			1				1	4			
件数合計		14	8					177	144	153	25	159	108	26	121	1	6	3	25	133	7	9	2
各期合計		37					1,099																

※H3のアオバズクは夏期にも調査対象としたが、記録は春期にまとめた。

秋期										冬期			町名別合計				
A 2	A 3	A 4					A 5	A 6	A 7	A 8	A 9	A 10		W 4	W 7	W 9	丁目別合計
モズ	シヨウリヨウバツタ	オオカマキリ	コカマキリ	チヨウセンカマキリ	ハラビロカマキリ	カマキリ	カマキリ類	キチヨウ	アサギマダラ	ジグモの巣	ナガコガネグモ	ジヨロウグモ	クヌギ	カワセミ	メジロ	ルリタテハ	
																	1
																	8
																	45
																	7
																	35
																	4
																	5
																	19
																	59
																	1
																	17
																	2
																	1
																	1
																	1
																	1
																	4
																	7
						1		1									1
																	2
																	2
																	15
		1															19
		5															7
																	3
																	2
																	1
																	2
																	1
																	27
				1				2		1							24
		1								5		1					7
		2	2														2
																	7
		1															71
		5	3					2		1		1					5
																	157
		2								1		1		4	6	1	9
																	16
		1															1,281
2	37	10	2	1	5	37	11	18	1	3	1	6	3	6	1	1	137
																	8

写真 小学校児童から報告された種の写真（夏期対象種）



ヤモリ（N 4） 光が丘春の風小学校



ヤモリ（N 2） 大泉第二小学校



トカゲ（N 5） 大泉第二小学校



ヒグラシ（N 7） 光和小学校



カブトムシ（N 8） 光和小学校



ヒダリマキマイマイ（N 11） 光和小学校



ツユクサ (N 1 2) 光和小学校



トキワツユクサ 中村西小学校

写真 小学校児童から報告された種の写真 (秋期対象種)



ショウリョウバッタ (A 3) 光和小学校



ハラビロカマキリ (A 4) 大泉学園緑小学校



ジグモの巣 (A 7) 谷原小学校



ジョロウグモ (A 9) 谷原小学校

### 3. 事後アンケートの実施および結果

#### (1) 調査方法

##### 1) 調査対象

「ねりまの生きものさがし」に登録された 313 チームを対象とした。

##### 2) 調査時期

平成 23 年 7 月 4 日にアンケート票を送付し、平成 23 年 8 月 22 日までの間に fax や郵送で回収した。

#### (2) 調査結果

##### 1) 回収率

「ねりまの生きものさがし」事業について、参加者へのアンケートを行い、計 64 件（回収率 20.4%）の回答を頂いた。以下にその結果を示す。

##### 2) 回答結果

###### Q 1. 参加したきっかけは？（複数回答可）

きっかけで最も多かったのは「チラシ」の 46 件（72%）、ついで「友人」の 7 件（11%）、観察会の 6 件（9%）と続き、HP は 2 件のみであった。

「チラシ」の効果が非常に高いことが把握された。チラシには印刷経費などの課題があるが、次回以降も重要な広報媒体になると考えられる。

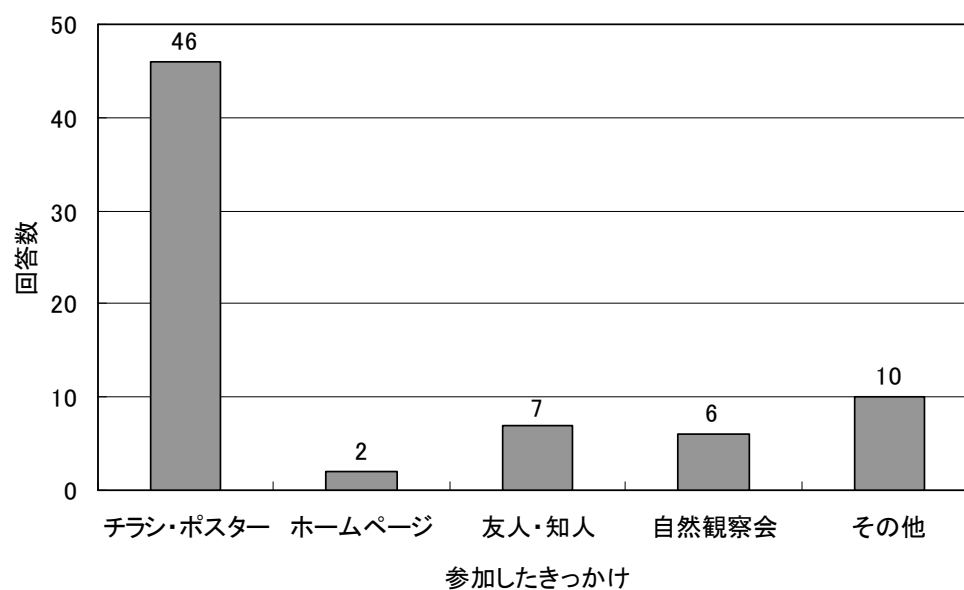
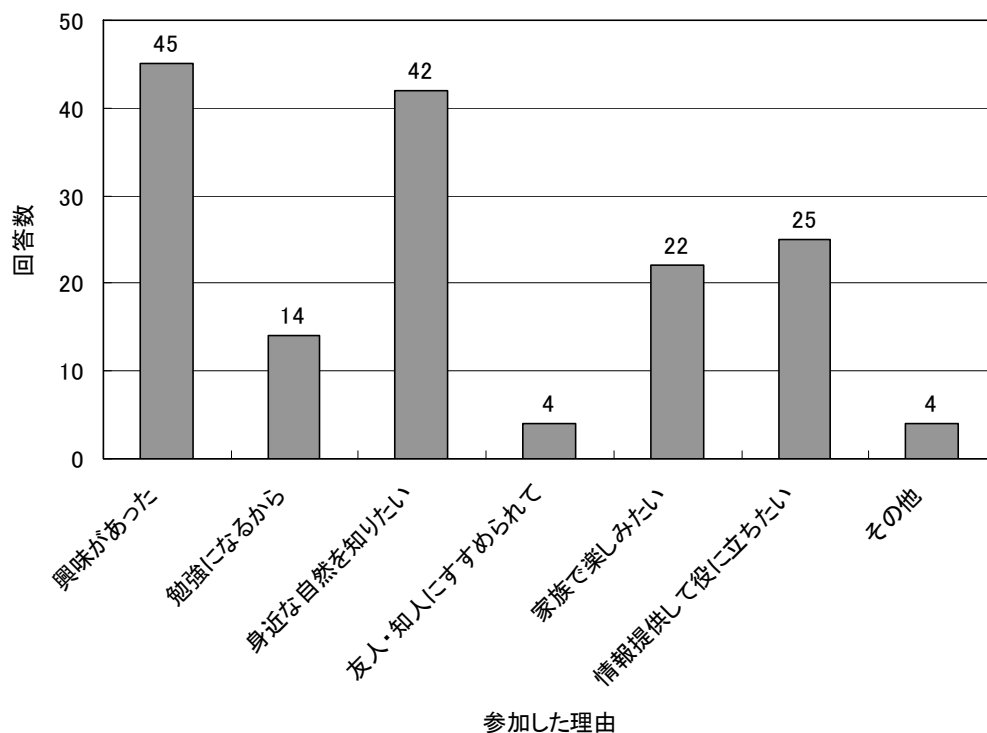


図 V-3-1 Q 1 のアンケート結果

### Q2. 参加した理由は？（複数回答可）

「興味があった」が 45 件（70%）が最も多く、「身近な自然を知りたい」が 42 件（66%）もほぼ同数であった。その他、「情報提供して役に立ちたい」が 25 件、「家族で楽しみたい」が 22 件、「勉強になるから」が 14 件などと続いた。

もともと興味のある方が参加している傾向であり、さらに、情報提供や自らの勉強の場として捉えている方もいた。これらのことから、非常に意識の高い方々が多かったと考えられる。

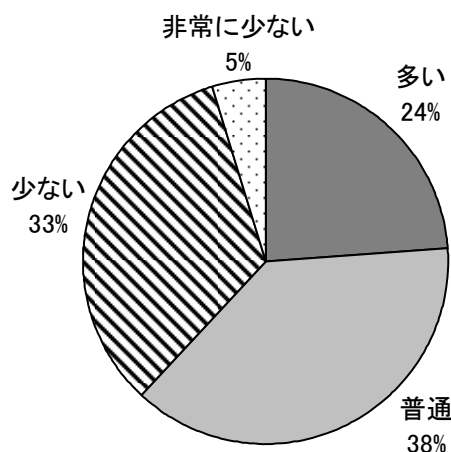


図V-3-2 Q2のアンケート結果

### Q3. 対象となった生きものについて

「普通」が 38%と最も多く、「少ない」が 33%、「多い」が 24%と続いた。なお、「非常に多い」との回答はなかった。

全体に、ちょうどよいか、やや少ないと感じられたと感じる。今回の対象種（群）は 40 種であったが、参加者の意欲が高いものと感じられた。また、やや難易度が高く発見することが難しい種が多かったために、他の種を対象にすることを求めた可能性もある。



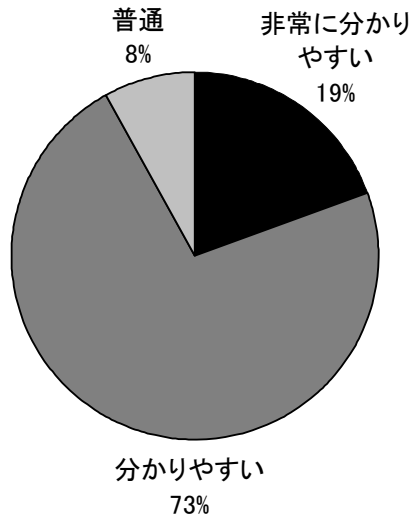
図V-3-3 Q3のアンケート結果



#### Q4. 生きものハンドブックについて

「分かりやすい」が73%と最も多く、「分かりやすい」が19%、「普通」が8%と続いた。なお、「分かりにくい」「非常に分かりにくい」との回答はなかった。

おおむね好評であったと考えられる。ただし、「非常に」ではなかったことから、個々の調査票の自由回答欄などを参考に、さらに改良を加える余地があるとも考えられる。

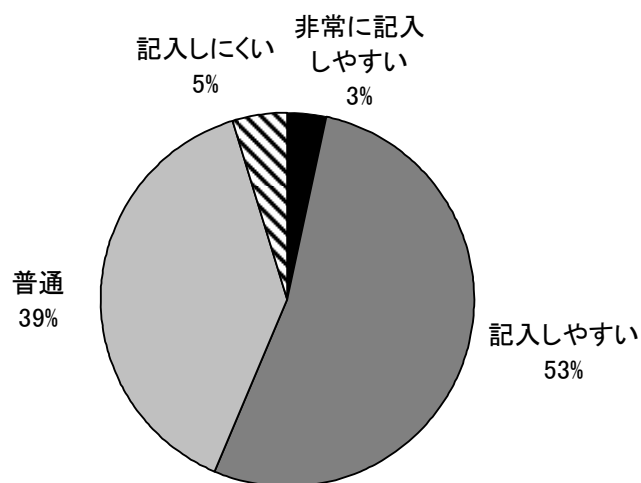


図V-3-4 Q4のアンケート結果

#### Q5. 調査用紙について

「記入しやすい」が53%と最も多く、ついで「普通」が39%とこれらで92%となっていた。「記入しにくい」は5%、「非常に記入しやすい」は3%であり、「非常に記入しにくい」との回答はなかった。

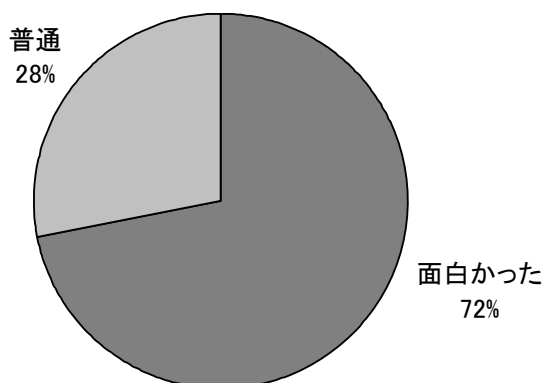
記入に関して、特に不具合は感じられていないと考えられる。しかし、自由回答欄での関連した意見としては「記録がどのくらい溜まったら送ってよいか分からなかった」「メールでも送れると便利」などがあつた。



図V-3-5 Q5のアンケート結果

#### Q 6. ニュースレターについて

「面白かった」が最も多く、73%であった。ついで「普通」が28%であり、「面白くなかった」との回答はなかった。



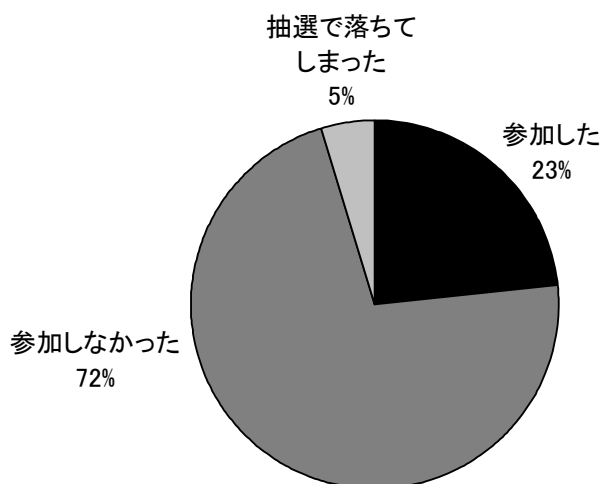
図V-3-6 Q6のアンケート結果

#### Q 7. 自然観察会について

「参加しなかった」が最も多く、72%であった。ついで「参加した」は23%、「抽選で落ちてしまった」は5%であった。

参加した、あるいは希望した方を合わせても28%であり、「生きものさがし」の参加者と、自然観察会の参加者とは必ずしも重なり合っている訳ではないことが把握された。

これは、事業参加者以外を取り込んだとも言える一方で、「生きものさがし」参加者への勉強の機会を提供するという意味では、十分に機能しなかった可能性がある。今後、事業と連動した自然観察会を実施するには、より内容に即したものを企画するなど、新たな方法を検討する必要があると考えられる。



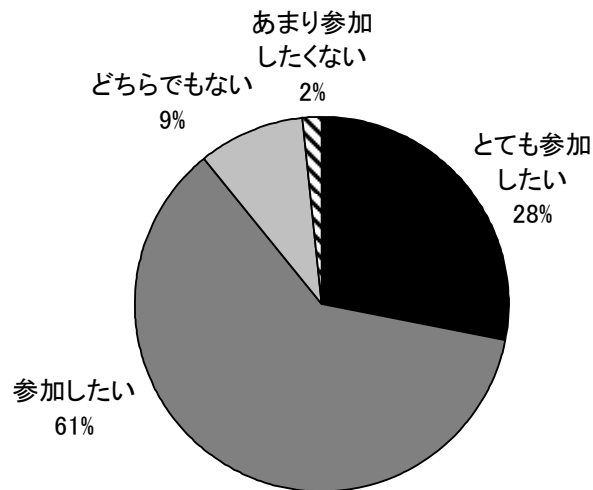
図V-3-7 Q7のアンケート結果

**Q8. 次回、「ねりまの生きものさがし」を行った場合、参加してみたいですか？**

「参加したい」が61%と最も多く、「とても参加したい」が28%、「どちらでもない」が9%、「あまり参加したくない」が2%であった。

「参加したい」「とても参加したい」を合わせると、89%が次回の事業への参加意欲を示していた。

しかし、実際には単年度の事業となってしまう、この意欲に答えることができていない。自由回答欄でも事業継続への要望が多く書かれていることから、何らかの形で区民のニーズを受け止める形をとることが望ましい。



図V-3-8 Q8のアンケート結果

## 4. 考察および今後の展開

### (1) 一般区民向けアンケート

#### 1) 区民の環境への意識の啓発

調査票の提出がなかったものも含めて、チーム数は 313、登録者数は 959 名にのぼった。また、後述する小学校へのアンケートを含めると、2,000 人以上の区民が、何らかの形で本事業を知ったことになる。

潜在的な区民のニーズの顕在化(=掘り起こし)ができたといえる。また、このような参加者は、今後、類似の事業を行う際にも協力してもらえることも予想される。観察会や本事業の概要版(パンフレット)を活用することで、引き続き興味・関心を持っていただける工夫が望まれる。

#### 2) 生物実態調査の補完

哺乳類のハクビシンやタヌキ、鳥類のアオバズクやカモ類(ミコアイサ、ヒドリガモ)、植物のネジバナなどは、生物実態調査で記録が少ない、あるいは記録のなかった種であった。これらの種は、夜間に行動する種や、一時的に飛来する種であり、労力の限られた生物実態調査では記録が困難な種である。

また、ヤモリやアブラコウモリなどについては、区内の広い地域から生息情報を得ることができた。特にヤモリは人家に生息しているため、生物実態調査が困難であり貴重な記録である。

本事業のように、生物実態調査と区民アンケートを併用することで、区内の自然環境の状況をより多角的に把握することができたと考えられる。

#### 3) 対象種の選定

対象種全てについて記録を得られたことから、おおむね種の選定も問題なかったと考えられる。当初は、やや報告数が少ないかと思われたタマムシやアオバズクについて記録が得られたことも対象種を設定したことに対して評価ができる点と考えられる。また、昆虫類、鳥類、植物と様々な分類群からも報告が得られ、その偏りも少なかった。

対象種以外の記録も得られた。この中には、生物実態調査で確認できなかった記録(アオゲラの繁殖記録)なども含まれた。参加者への事後アンケートにもあったが、専門的知識・経験のある方にとっては、対象種を拡大することにも対応できると考えられ、その必要性や可能性があると考えられる。

#### 4) 写真の有効性

本アンケート調査では、可能な範囲で写真の添付を依頼したところ、多くの調査員の方から提供していただいた。

その結果、貴重な種の証拠になった場合や、種の誤同定を修正できた場合など、有効に機能していた。また、「写真を撮る」という行為から、生きものへの興味・関心がさらに高まったことも予想される。

#### 5) ニュースレターなどの有効性

本アンケート調査では、調査期の間にはニュースレターを発行し、調査の途中経過を報告を

するとともに、生きものに関するコラムや4コマ漫画などを設けることで、興味・関心を高め、継続的に調査への協力していただける工夫を行った。

その結果、ニュースレター送付直後に調査票の回収率が上がっていた。また、前述した期別対象種の報告件数でも、調査開始から次第に減少していく「右肩下がり」の傾向は見られなかった。

## **(2) 小学校向けアンケート**

### **1) 児童への生きものへの意識の啓発およびフォローアップ**

本アンケートでは、1,000人以上の児童の参加があり、調査対象種以外も含めて4,500件以上の情報が寄せられた。

「位置情報も含めた調査対象種」という有効回答数は、3割以下と少なかったものの、本アンケートにより児童の生きものへの興味・関心を高めたことは、自由回答欄などからも読み取ることができた。

今後は、児童の生きものへの興味・関心が高まっていることへのフォローアップが必要と考える。例えば、参加校に対しての報告会や観察会の実施なども検討すべきと考える。また、区内の小学校と連携として、引き続きの調査や、授業・クラブ活動などでの活用も検討すべきと考える。

### **2) 対象年齢(学年)と事前講習**

今回は3～6年生までの子どもが参加したが、学年により報告内容が変わる傾向はみられなかった。このことは、年齢ではなく事前の講習などの内容により異なる可能性がある。

実施にあたっては、専門の講師派遣が必要な小学校もあった。当初は、教師用の講習会を実施することで効率化を図りたかったが、実際には直接の講師を望む声が多かった。当初の計画にはなかったものであるが、実施・協力を円滑に行うためには、講師の派遣も必要と考える。